

2019年7月新日本語能力試験

N1

言語知識（文字・語彙・文法）・読解・聴解

Language Knowledge(Vocabulary/Grammar).Reading.Listening

(180分)

注意

Notes

1. 試験が始まるまで、この問題用紙を開けないでください。

Do not open this question booklet before the test begins.

2. この問題用紙を持って帰ることはできません。

Do not take this question booklet with you after the test.

3. 受験番号と名前を下の欄に、受験票と同じようにはっきりと書いてください。

Write your registration number and name clearly in each box below as written on your test voucher.

4. この問題用紙は、全部で30ページあります。

This question booklet has 30 pages.

5. 問題には解答番号の①、②、③...が付いています。解答は、解答用紙にある同じ番号のところにマークしてください。

One of the row number ① ② ③... is given for each question. Mark your answer in the same row of the answer sheet.

受験番号 Examinee Registration Number	
-----------------------------------	--

名前 Name	
---------	--

1. 足が向く：信步而行，不由地走向某处。	例句：ついいつもの飲み屋に足が向いてしまった。不由得向那饮品店走去。
2. 足下にも及（およ）ばない：望尘莫及。	例句：英語の成績では、私は彼の足下にも及ばない。我的英语成绩远不如他。
3. 足下を見る：抓住对方的弱点。	例句：足下を見られて、安く買いたたかれた。被人抓住弱点，不得不压价出售。
4. 足を入れる：走入，涉足。	例句：芸能界に足を入れる。涉足演艺圈。
5. 頭を冷やす：冷静下来。	例句：よく頭を冷やしてから始めなさい。冷静下来再开始。
6. 頭にくる：生气，恼火。	例句：あの人は約束を破ってばかりいて、ほんとに頭にくる。他总是失约，实在令人气愤。
7. 頭を絞（しぼ）る：绞尽脑汁。	例句：いくら頭を絞っても、いい知恵が浮かばない。再怎么绞尽脑汁，也想不出好主意来。
8. 息が合う：合得来。	例句：彼とは非常に気が合う。和他非常合得来。
9. 息が切れる：①上气不接下气。②半途而废。	例句：この坂を登るのは息が切れる。登这个山坡很费力。
10. 後ろ髪を引かれる：牵肠挂肚，依依不舍。	例句：後ろ髪を引かれる思いで別れを告げて旅立った。依依不舍地告别之后，踏上了旅程。
11. 後ろ指をさされる：背后指责。	例句：決して後ろ指をさされるようなことをしてはいけない。决不能做背后指指点点的事。
12. 腕が利（き）く：有本领，能干，技艺高超。	例句：近ごろは腕が利く職人が減ってきた。如今技术好的师傅越来越少了。
13. 腕が立つ：厉害，技术高超。	例句：剣術の腕が立つ。剑法高超。
14. 腕が鳴る：摩拳擦掌，跃跃欲试。	例句：試合を前にして今から腕が鳴る。比赛尚未开始，现在就已经跃跃欲试了。
15. 腕をこまねく：袖手旁观。	例句：もはや腕をこまねいている事態ではない。已经到了无法再袖手旁观的时候了。
16. 腕をふるう：发挥力量，施展才能。	例句：料理に腕をふるう。在料理方面施展才能。
17. 顔が売れる：有名望。	例句：だんだん私も顔が売れてきた。变得我也越来越有名望。
18. 顔が立つ：（因评价高而）有面子，脸上光彩。	例句：そうすれば、彼の顔が立つ。这样做，他才不会丢面子。
19. 顔が広い：交际范围广，认识人多。	例句：あの人は社内でも顔が広い。那个人在公司里人脉很广。
20. 肝が据（す）わる：有胆量。	例句：肝が据わった人物。都气度的人物。
21. 肝に銘（めい）じる：刻骨铭心，牢记在心。	例句：先生の教えは肝に銘じて忘れません。老师的教诲铭记在心永不忘。
22. 口が重い：不爱说话，话少，寡言。	例句：彼は口が重いから、ずっと独身だった。因为他不爱说话，所以一直单身。
23. 口が軽い：① 嘴不严，嘴快。②喋喋不休。	例句：お酒をよって口が軽くなる。喝多了就喋喋不休。
24. 口がすべる：嘴快，说漏嘴。	例句：つい口がすべって秘密をもらす。一不留神说漏了嘴，把秘密说了出来。
25. 口が悪い：嘴损，说话刻薄。	例句：根はいい人だが、口が悪い。人是不错，但说话刻薄。
26. 口に合う：合口味，对胃口。	例句：この料理はどうですか。口に合いますか。这个料理怎么样，合口味吗？
27. 口を利（き）く：交谈，介绍，调停，斡旋。	例句：彼は売り手買いての間を口を利いている。他斡旋于卖主买主之间。
28. 口をそろえる：异口同声，齐声。	例句：皆口をそろえて私が違ったと言った。大家都异口同声地说是我错了。
29. 口を出す：插话。	例句：口を出すチャンスがない。插不上嘴。
30. 首にする：解雇，撤职。	例句：命令を服従しないため、社長は彼を首にした。由于不服从命令，社长解雇了他。
31. 首をそろえる：（相关人员）到齐，聚齐。	例句：事件の関係者が一堂に首をそろえる。事件的相关人员聚集一堂。
32. 首を突っ込む：因感兴趣而一头扎进去，投身。	例句：政界に首を突っ込んだ。投身于政界。
33. 首を長くする：翘首盼望。	例句：子供たちはその日が来るのを首を長くして持っていた。孩子们翘首盼望着那天的到来。
34. 首をひねる：左思右想。疑惑不解。	例句：原因不明の奇病に、医者も首をひねっている。对不明原因的怪病，医生也大伤脑筋。
35. 心に刻（きざ）む：印象深刻，铭记在心。	例句：師の言葉を心に刻む。铭记着老师的话。
36. 心に残る：留下深刻印象，铭记在心。	例句：心に残る名場面の数々。印象深刻的许多场面。
37. 心を打つ：打动人心。	例句：勇敢な行動が人々の心を打つ。勇敢的行为打动了人心。
38. 腰が据（す）わる：静下心，专心致志。	例句：職業を転々として腰が据わらない。频繁地调换职业，静不下心来。
39. 腰が低い：谦恭，谦逊，平易近人。	例句：誰にでも腰が低い人。对谁都很谦逊的人。
40. 腰を入れる：认真地做，专心干，埋头苦干。	例句：腰を入れて仕事をする。专心做事。
41. 肩で風を切る：得意洋洋。	例句：彼は肩で風を切るように歩いている。他大摇大摆地走着。
42. 肩を落とす：形容乏力或大失所望。	例句：落選が決まって肩を落とした。已注定是失败，非常沮丧。
43. 肩を並べる：齐头并进，势均力敌。	例句：先進国に肩を並べる。与发达国家势均力敌。
44. 肩が軽くなる：如释重负。	例句：事件が解決できて、肩が軽くなった。事情得到解决，感觉如释重负。
45. 体を張る：拼命干。	例句：体を張って会社の名誉を守る。拼了命维护公司的名誉。

第一部分 語彙. 文法

問題1 ____の言葉の読み方として最もよいものを、1・2・3・4から一つ選びなさい。

1. あの態度には猛烈に腹が立った。

1. もれつ 2. きょうれつ 3. きよれつ 4. もうれつ

2. 彼女は病を克服して、職場に戻ってきた。

1. こうふく 2. かくふく 3. かいふく 4. こくふく

3. 崩れやすいので、運ぶときは気をつけてください。

1. つぶれやすい 2. くずれやすい 3. はがれやすい 4. こぼれやすい

4. この薬にはウイルスの繁殖を抑える効果がある。

1. はんしょく 2. はんちよく 3. ばんしょく 4. ばんちよく

5. サイトの履歴は残っていなかった。

1. ふくれき 2. られき 3. りれき 4. ふうれき

6. 夕日に赤く映える山を写真に収めた。

1. そびえる 2. はえる 3. もえる 4. さえる

問題2 ()に入れるのに最もよいものを、1・2・3・4から一つ選びなさい。

7. ガスが漏れると、()が感知して警報が鳴る。

1. レーダー 2. モーター 3. センサー 4. レバー

8. 彼はロケットを作って宇宙へ飛ばしたいという()夢を実現した。

1. 絶大な 2. 盛大な 3. 雄大な 4. 壮大な

9. その優しいメロディーは私の耳に()響き、眠りに誘ってくれた。

1. ここちよく 2. いさぎよく 3. 喜ばしく 4. 輝かしく

10. 兄は科学者として遺伝子の研究に()している。

1. 従事 2. 勤務 3. 在籍 4. 就労

11. 葉書が届いたが、雨でインクが少し()、読みにくかった。

1. 暴れて 2. にじんて 3. 震えて 4. ゆがんで

12. 子どもにとってプレッシャーになるので、将来に過度の期待をするのは()だ。

1. 不当 2. 無効 3. 禁物 4. 偏見

13. 社長になり、トップに立つ者の責任の重さを()感じている。

1. はらはらと 2. びくびくと 3. どきどきと 4. ひしひしと

問題3 ____の言葉に意味が最も近いものを、1・2・3・4から一つ選びなさい。

14. A社のコンパクトな車がよく売れている。

1. 新型の 2. 小型の 3. 家族向きの 4. 若者向きの

15. 無駄な経費は極力減らそう。

1. できるだけ 2. 大幅に 3. 一気に 4. 思い切って

16. 彼は「あ、忘れてた」とつぶやくと、その場を去って行った。

1. ゆっくり言う 2. 大きな声で言う 3. 早口で言う 4. 小さな声で言う

17. 目撃者の証言には不審な点があった。

1. でたらめな 2. 頼りない 3. 怪しい 4. あいまいな

18. 何時間もグラウンドで練習していたので、ばててしまった。

1. 疲れて 2. 飽きて 3. のどが渇いて 4. おなかがすいて

19. どんな厳しい状況でも任務をまっとうする覚悟がある。

1. 継続する 2. 完了する 3. 実行する 4. 担当する

問題4 次の言葉の使い方として最もよいものを、1・2・3・4から一つ選びなさい。

20. 簡素

1. これはボールをけるだけの簡素なゲームです。
2. 鈴木さんは頑固だったけど、今は簡素になったね。
3. 田舎で食べた簡素な味の食事が忘れられない。
4. 以前に比べ、役所の手続きは簡素になりました。

21. 解明

1. 事態が深刻になる前に、話し合いで解決策を解明した。
2. 住宅ローンの申し込みは収入を解明する書類が必要だ。
3. がんの仕組みを解明することが治療薬の開発につながる。
4. 有名人のスキャンダルを解明した記事はよく読まれる。

22. ほほえましい

1. 池田さんから、先週無事退院したというほほえましい知らせがあった。
2. 幼い兄弟が仲良く遊ぶ姿は見ていてほほえましい。
3. 彼は野球の選手として、多くのほほえましい業績がある。
4. 仕事で疲れたとき、私はお茶を飲むのがいちばんほほえましい。

23. 目安

1. 健康のために一日に6キロを目安に歩くことにしている。
2. いつも目安にしていた看板がなかったので、道に迷った。
3. 古い住所を目安に、友人の引っ越し先を探した。
4. 先生の書いた文字を目安にして、習字の練習をしている。

24. 様相

1. 腹痛が治まる様相がないので、病院で診察を受けた。
2. ビデオに撮って、子どもの成長の様相を記録に残したい。
3. 大きな事件や事故は、その時代の社会の様相を反映している。
4. インターンに参加して、職場の様相を知ることができた。

25. 交える

1. アルバイトだった時期も交えると、この会社で働いて7年になる。

2. 首脳会議は冗談を交えた和やかな雰囲気が進められた。

3. 心を交えて、彼のセーターを編んでいる。

4. 母の誕生日にメッセージを交えて花束を贈った。

問題5 次の文の()に入れるのに最もよいものを、1・2・3・4から一つ選びなさい。

26. 優勝() 逃したが、石川選手は今大会で自己ベストを更新する好成績を収めた。

1. さえ 2. こそ 3. ほど 4. ばかり

27. 今度の正月休みには、留学している息子も帰ってくる()、久しぶりに家族旅行にでも行こうかと思っています。

1. ことだが 2. ことでも 3. ことだから 4. こととはいえ

28. 兄が会社の採用面接試験から帰ってきた。表情が明るいところを見ると、() うまくいったようだ。

1. 仮に 2. まさか 3. 必ずしも 4. どうやら

29. このレストランは、料理はおいしいのだが、皿が安っぽい。もう少し良いものを使えない() と思う。

1. ものか 2. ものの 3. ものだ 4. ものを

30. 先生「木村くん、このレポート読んだよ。うまくまとめられなかったって言ってたけど、けっこうよく()。」

木村「ありがとうございます。」

1. 書けてなきや 2. 書けてたらいいね 3. 書けてるじゃない 4. 書けてるかどうかだね

31. 駅前のうどん屋「やまむら」は、最近テレビで紹介された()、毎日店の前に長い行列ができています。

1. とかで 2. とかなら 3. というのが 4. というのも

32. 今回の事故について社長が会見を行ったが、あれでは何の説明()、わが社の信用が失われるだけだ。

1. になっておらず 2. にもなっておらず 3. になっているのではなく 4. にもなっているのではなく

33. 小林「ねえ、今日のダンスの練習、山口さんも来るんだよね?」

森「どうだろう。あの人、来るって言っても、() だから……。」

1. 来ても来なくても 2. 来るか来ないか 3. 来たり来なかったり 4. 来るのも来ないのも

34. 昨日大学で声をかけられたサークルの勧誘には困った。強引に話を進められて、危うく入会()。

1. させられるところだった 2. されようがなかった
3. させなかったのかと思った 4. しなかったことにした

35. 高橋「林さん、ギター教室探してるって聞いたけど、見つかった?」

林「いえ、まだなんです。」

高橋「よかったら、私が通ってるギター教室、見学してみない? 見学したからって、() し、どう?」

1. 入りたがるだけじゃない 2. 入らせないわけにはいかない
3. 入りたくないだけかもしれない 4. 入らなきゃいけないってわけじゃない

問題6 次の文の★に入る最もよいものを、1・2・3・4から一つ選びなさい。

36. X 医院は、患者を____ ★ ____ 近々予約制を導入するらしい。

1. 待たせる 2. 診察できる 3. ように 4. ことなく

37. 昨日、友人から野菜ジュースをたくさんもらった。一人暮らしだとインスタント食品ばかり食べてしまって
____ ★ ____ ありがたい。

1. だけに 2. になり 3. がちな 4. 野菜不足

38. (ホームページで)

Q: 洗剤をたくさん使ったほうが、洗濯物がきれいになりますか。

A: 洗濯物を _____ ★ _____ 悪臭の原因にもなります。適量を守りましょう。

1. 洗剤をたくさん入れればいいのかといえ 2. 逆にすすぎ切れなかったりして
3. きれいに洗うには 4. そうではなく

39. この町には、大正初期に建てられた洋館があるらしい。前々から _____ ★ _____ 帰ることはできない。

1. 私としては 2. 近代建築に興味がある 3. その洋館を見ずに 4. それを知ったからには

40. 私は、 _____ ★ _____ と思い、校内に畑を作って生徒たちに野菜を育てさせることを校長に提案した。

1. 農業を身近なものとして 2. 食べるということが 3. 考えるきっかけになれば 4. 育てた野菜を収穫して

問題7 次の文章を読んで、文章全体の趣旨を踏まえて、(41) から (45) の中に入る最もよいものを、1・2・3・4から一つ選びなさい。

人間とは月のようなもの

この世を生き抜く上で知っておくべき言葉がある。

まず一つは、「人間は謎」だということ。

人は自分ではなんでもわかっているつもりでも、本当は自分自身のことをよく理解できていないものだ。

自分で自分のことを理解できていないのに、どうして他人のことを理解できるのか。これが、41一つ。

それからもう一つは「人間は月のような存在だ」ということ。自分が他人に見せている「自分」は、相手に応じて見せる「光り輝いている部分」であって、ほかのところに行けば、また42顔をする。上司の前では部下の顔をするし、お得意様(注1)の前に行けばそれなりの顔をする。自分だけじゃない、みんなが千変万化する(注2)ものであり、人は他人に対して、基本的には常に自分の明るい部分を見せているということだ。

他人には満月を見せていて、人という光に当たって誰もが輝いて見えているが、その裏側は黒く、暗いものだ。その暗いものを自分が持っているということを最初からわかって43、その人はもう、すぐにでも心が平和になるだろう。

そうすれば、「あの人は信じられる」とか「信じられない」とか、「裏切られた」という思いもなくなる。人間社会という宇宙の上に回っていて、その人間が裏側を見せている場合もあるのも仕方のないことで、人間関係というのは“引力”とかいろんなことが関係してくるということも44。

だからこそ「人間は謎」であり、たまには元気がなくなったりして、三日月になったりするけど、いつも光って見える。

45裏側に、真っ暗で人に見せたくない部分を誰もが持っていて、そのすべての面を見ることは誰にもできない。

見えている部分の裏側にある面の存在を認識できていれば、変に気持ちが揺さぶられることもなくなるのだ。

(注1) お得意様：ここでは、取引先

(注2) 千変万化する：さまざまに変化する

41. 1. あと 2. また 3. まず 4. もう
42. 1. 同じ 2. 別の 3. そんな 4. あのときの
43. 1. いて 2. いれば 3. いるため 4. いたとしても
44. 1. わかっていた 2. わかってきたのか 3. わかっているらしい 4. わかってくるはずだ
45. 1. しかしその一方で 2. そうしたからといって 3. 例え 4. どちらかという 5. むしろ

第二部分 読解

問題8 次の(1)から(4)の文章を読んで、後の問いに対する答えとして最もよいものを、1・2・3・4から一つ選びなさい。

(1) .自分の経験や無意識の枠にとらわれている(注)と、想像力はふくらまない。だからその枠を取り除くことが、想像力を鍛えるひとつのポイントになるだろう。

とはいえ、いままでの経験や考えによって無意識につくられてしまった枠はだれもがもっていて、それはもうしかたがないものだ。

その枠は、人生や経験の中でつくりあげてきたもので、その人の個性や人柄、物差しや基準になるわけだから、枠はあってもいい。ただ、必要なときには意識してそれはずせることが大切だ。

(注)とらわれる：ここでは、こだわりすぎる

46. 想像力を鍛えることについて、筆者はどのように考えているか。

1. 経験からつくられた枠を捨てなければいけない。
2. 経験からつくられた枠を意識しないことが大切だ。
3. 経験からつくられた枠を取り除けることが大切だ。
4. 経験を積み重ねて枠をより強いものにしなければいけない。

(2) .人間の最も根源的な欲求から生まれる住まいとは、そこに住む人々の生活や気候風土の違いがそのままに表れる土着の(注)ものでした。世界各地にある土着の住まいを眺めてみると、ときに驚くような表現のものもあり、改めて人間の生活の多様な在り方に気づかされます。それらは現代的価値観からすると確かに前近代的で非合理的なものに見えるかもしれませんが、私はそこに人々の生きること、住まうことへの欲求の切実さ故の力強さと、現代の私達の住環境にはない素朴な豊かさを感じるのです。

(注)土着の：その土地に根づいている

47. 筆者の考えに合うのはどれか。

1. 世界各地にある近代的な住まいには、力強さと豊かさを感じられる。
2. その土地にもとからある住まいには、人間本来の欲求が表れている。
3. 人間の根源的な欲求から生まれた住まいは、生活の多様さに対応できない。
4. 生きること、住まうことへの欲求は、その土地の生活や気候風土に影響されない。

(3) .労働はモノをつくり出すために体に労苦(注1)を強いるので、苦しい部分を併せ持っています。ただ、その活動を通じて社会とのつながりを感じることができれば喜びにも転化します(注2)。そんな喜びの部分を削り取られ、苦役(注3)だけが残る状態が広がっている現実を、どう食い止めていくかは大きな課題です。喜びを感じられない働き方なのに「働くことは喜びだ!」と建前で押し切ろうとしたり、「働くのが怖い」と背中を向けたりの二者択一でなく、苦しさとのバランスの回復を求めて、働き方の改善を求めていく必要があります。

(注1)労苦：ここでは、負担

(注2)転化する：変わる

(注3)苦役：苦しくつらい労働

48. この文章で筆者が言いたいことは何か。

1. 喜びを感じられても、社会とのつながりが感じられない働き方は見直すべきだ。
 2. 働く喜びを得るには、苦しさに立ち向かっていかなければならない。
 3. 苦しさを感ぜないで済むように、働き方の改善を求めていかなければならない。
 4. 苦しさを受け止めつつ、喜びが感じられるような働き方を目指すべきだ。
- (4). 情報化社会では、その情報化が進めば進むほど、買い手は商品選択において困るというジレンマをかかえてしまう。企業情報や商品情報が増えると、その実態を推し量る（注）ことが難しくなるので、大量の情報を包括する代表的な名前や記号やスローガンによってその優劣を判断し、それらを手がかりに選択のリスクを軽減しようとする。この記号にあたるものがブランドで、ブランド戦略が注目を浴びてきた背景には、情報社会の進展がある。

(注) 推し量る：推測する

49. 情報化社会におけるブランドについて、筆者はどのように述べているか。

1. 買い手の購買意欲を高めるきっかけになっている。
2. 買い手の商品選択におけるジレンマを増大させている。
3. 買い手が商品を選択する際の判断材料になっている。
4. 企業や商品の情報が買い手に誤って伝わるリスクを軽減している。

問題 9 次の(1)から(3)の文章を読んで、後の問いに対する答えとして最もよいものを、1・2・3・4から一つ選びなさい。

(1) .ここ数年はクマがヒトの領分（注1）に入りこんでトラブルになることが多くなった。

人里（注2）にクマが出没する原因を餌不足に求める報道が多かったように思うが、ブナ（注3）に代表される奥山の種子生産の豊凶（注4）は昔からあるできごとで、奥山での食物不足を毎年のクマ出没の主因に当てはめるのには無理があるように思う。奥山でのクマ同士の力関係で、弱いクマが餌を求めて人里に出てきているという見方もあったが、人里で捕らえられたクマの栄養状態を調べると、かならずしも力の弱いクマが人里に降りてきているとは言えないようだ。奥山に十分な餌があっても人里に降りてきたり、人里の作物の収穫時期に合わせて山から下りてくる話を聞いていると、奥山よりも効率よく餌を得られる人里へ、力の強いクマが降りている様子が想像できる。奥山の動物たちの動きに変化が見られるようだ。それはクマだけでなくカモシカやシカを含めた野生動物全般に広がる変化である。

（中略）

クマをはじめとする野生動物が、人里に「おいしい」食べ物があることを知るのは、山里においしい食べ物をゴミとして捨てたヒトがいるからである。キャンプやバーベキューの後に放置されたゴミや、里山や人里近い山林に捨てられたゴミは、しばしば野生動物の食物になる。そして彼らは学習する。ヒトの捨てたゴミは「おいしい」と。学習した野生動物たちは、人里近くでゴミによって餌付けされ（注5）、人里内部へ入りこんでくるのである。野生動物が人里に出没するのは、人間が彼らを誘導している側面がある。

（注1）領分：領域

（注2）人里：ここでは、山に近い村

（注3）ブナ：森の木の種類

（注4）豊凶：豊作と凶作

（注5）餌付けする：ここでは、人になれさせる

50. 無理があるように思うのはなぜか。

1. クマの餌になる種子は一種類だけではないから
2. クマの餌になる種子の種類が変化しているから
3. クマの餌になる種子の凶作はこれまでもあったから
4. クマの餌になる種子の凶作は昔のほうが深刻だったから

51. 筆者によると、クマが山から降りてくるのはなぜか。

1. 人里にも奥山と同じような餌があるから
2. 人里のほうが好みの餌が容易に得られるから
3. 人里でしか餌を得られなくなったから
4. 人里ではクマ同士の力関係にかかわらず餌を得られるから

52. 筆者の考えに合うのはどれか。

1. 野生動物の力関係は、栄養状態によって決まる。
2. 野生動物の行動の変化は、人間の行為に原因がある。
3. 野生動物の生態が変化したのは、人間が生活環境を脅かしたためだ。
4. 野生動物と人間が共存していくには、ゴミの増加を抑える必要がある。

(2). 以下は、歴史を研究する人に向けて書かれた文章である。

私たちが生きている現在でも、ちょっと過ぎれば時間的には過去となる。では、少し前の自分の経験がどういう状態であったのだろうか、という場面を、記憶や資料をもとに正確に再現することはできるであろうか。全体について漏れなくすることは、どうあがいても（注1）できない。（中略）過去を生きた人たちの喜びや楽しみにしても、苦勞や苦しみにしても、正確にはわれわれはそのごく一面しか推察できないのだ、という限界についての謙虚な自戒が、歴史を問うにはまず必要だと私は考えている。

そのうえで、現在を生きている人間が、ある問題について関心をもって問いかけるとき、はじめて歴史像を描く道への出発点ができる。そうやって問いかけがあつてはじめて、なにを史資料として利用できるであろうか、というつぎのステップの問いへと続いてゆく。あるいは過去からの遺物に接して興味をそそられ、そこから歴史への扉が開かれる、という場合もあるかもしれない。いずれにしても、そうした問いがあつて、ある文字表象（注2）や物体が史料ないし資料としての価値を帯びるのである。

そうした手続きを踏むことによって、われわれは、歴史像の構築へと歩みだす。描かれる歴史像は、過去の実態そのものではない。タイムマシンは残念ながらないのであるから、そこには、歴史を問う者によって再構築された過去の一面についての像があるのみである。そこにあるのは、現在を生きる者によってなされた解釈の結果としての歴史像である。したがって、歴史像の再解釈ということは、つねにありうることといわなければならない。

（注1）どうあがいても：ここでは、どんなに頑張っても

（注2）文字表象：文字で書いてあるもの

53. 筆者によると、歴史を研究する人はまずどうすべきか。

1. 過去は一部しか把握できないと自覚しなければならない。
2. 過去の一面ではなく、全体を再現しようとしなければならない。

3. 過去を生きた人たちの気持ちは理解できないと自覚しなければならない。
4. 記憶や資料をもとに、過去を正確に再現しようとしなければならない。

54. そうした手続きを踏むとはどうすることか。

1. 文字表象や物体の分析をして、問題を解決する。
2. 価値のある史資料に多く接して、新たな問題を見つける。
3. 人々が関心をもつ問題を理解し、それに応じた史資料を探す。
4. 興味を抱いた問題について問いかけ、文字表象や物体を見る。

55. 歴史像について、筆者の考えに合うのはどれか。

1. 再構築を繰り返すことで明らかになる。
2. 現在を生きる者による解釈が実態に最も近い。
3. 様々な解釈によって実態に近づくことができる。
4. 異なる解釈によって再構築される可能性がある。

(3). 近代的な社会革命は、ひとがたまたまどのような社会の場所に生まれ落ちたかという偶然によってそのひとの人生のほとんどが決まってしまうような生き方というものを否定し、家柄とか階層とか性とか民族とかの出自によって差別されない社会を構築することをめざしてきた。言ってみれば、出自をめぐる偶然的条件を度外視して、みな社会の同じスタートラインにつく、そして学校という場所で、生きるのに最低限必要な基礎的な知識と技能とを学ぶ、そのうえで、その後この社会において個人として何をなしとげるかでそのひとの価値と人生のかたちが決まってくるという、そういう社会をめざした。理念として言えば、出自の偶然な条件に左右されることなく、ひとは何にでもなれる、そういう自由な世界をめざしたのである。そういうなかで、子どもの愛護、婦人の政治参加、もろもろの（注）差別の撤廃などの政策に取り組んできた。

けれども、何にでもなれるということは、あらかじめ何も決まっていないということ、決定的なものはないということである。裏を返して言えば、何にでもなれるというのは、自分がしたいことが見えないかぎり、何にもなれないということでもある。そのような意味で、自分がここにいることに理由が必要になった時代、自分が存在することの意味を自分で見いださなければならない時代にわたしたちは生きている。ひとびとが自分が「やりたい」ことをみずからに問わざるをえないのも、そうした時代のなかにあるからである。

（注）もろもろの：いろいろな

56. 近代的な社会革命はどのような社会をめざしたか。

1. 個人の出自の違いが存在しない社会
2. 受けた教育によって人生が決まる社会
3. 誰でも平等な生活が送れる社会
4. 誰にでも可能性が平等に与えられる社会

57. 自分が「やりたい」ことをみずからに問わざるをえないのは、なぜか。

1. ひとに決められたことの中には自分の「やりたい」ことがないから
2. 自分が「やりたい」ことでなければ、実現しても意味がないから
3. 自分の存在価値は自分で明らかにしなければならないから
4. 自分の存在価値は自分ができることの中から探すしかないから

問題 10 次の文章を読んで、後の問いに対する答えとして最もよいものを、1・2・3・4 から一つ選びなさい。

シアノバクテリアと藻類が誕生し、地球上を酸素で満たすまでには 20 億年以上の時間を要したのに対し、現代人が地球環境を大きく変えるようになったのは、たかだかここ 100～200 年のことである。光合成生物が大気環境を変えるのに費やした時間と比べると、人間が環境を変えた時間はあっという間といえる。そのため、大昔の非常にゆっくりとした大気環境の変化は、当時の生物たちには適応するのに十分な時間があったが、今の急速な環境変化には、多くの生物種が適応できずに絶滅する可能性が高いかもしれない。そのため、人間は①大きな問題を起こしているのだ、という人もいるだろう。

ところが、地球の長い歴史の中では、人類の活動よりも短時間で地球環境を大きく変え、生態系を非常に大きく攪乱した事件があった。今から 6500 万年前の中生代白亜紀末の大隕石の衝突である。これにより飛び散った破砕物が大気中で浮遊し（注 1）、太陽光の地上への到達を妨げたといわれている。それが植物による光合成を強く抑え、また地上の寒冷化を引き起こしたと考えられている。そしてこのとき、当時優占していた（注 2）恐竜をはじめ、多くの生物が絶滅することになった。ところが、これほど急激で大きな生態系の攪乱に直面しても、生き残ったものがいた。そして、その生物たちは、新たにつくられた環境に適応しながら、多様な生態系をつくってきたのである。

②このことを考えると、生物というものはとてもタフで、打たれ強いものであることがわかる。すると、今、人類が強い力で地球環境を変えて生態系を大きく攪乱しても、人類は滅びるかもしれないが、その急激に変化する環境をうまく生き抜き、新たにつくられた環境の中で繁栄する生物種が必ず出てくるに違いない。そして、生物がそこに存在することができれば、そこには生物たちの相互関係が生まれ、食物連鎖がつくられ、きちんと機能する生態系がつくられるのである。そして、その新しい生態系をつくっている生物たちの中には、「大昔、ヒトという生物がいて、彼らは我々が住みやすい地球環境をつくってくれたととてもありがたい生物だったんだよ」と、子孫に語り継いでいるものもいるかもしれない。

このように考えると、生態系の善し悪しを考えるときには、誰を中心にするか、いつを基準とするのかによって評価が大きく変わることがわかる。したがって、議論をするときには、その基準を決めなければならないだろう。

（注 1）浮遊する：浮かび漂う

（注 2）優占している：ここでは、数が多い

58. ①大きな問題とはどのような問題か。

1. 特定の生物種だけが影響を受けるような環境変化を起こしていること
2. 大きな環境変化を起こして、多くの生物種を絶滅させてしまったこと
3. 急速な環境変化を起こして、多くの生物種を絶滅させかねないこと
4. 影響が広範囲に及ぶような大きな環境変化を起こしたこと

59. ②このこととは何か。

1. 多くの生物が減る事態が起きても、耐えうる生物種がいたこと
2. どんな生物にも新たな環境に適応する力があつたこと
3. 生態系が乱れた結果、個々の生物がさらに強くなったこと
4. 生態系が壊れても、すぐに元のように修復されたこと

60. 人類が減った場合の生態系について、筆者はどのように考えているか。

1. 環境を自ら変えることで生き残る生物種が現れる。

2. 人類が繁栄していた以前の生態系に戻る。
3. 新たな環境変化が起きず安定する。
4. 新たに繁栄する生物種が現れる。

61. 生態系について、筆者の考えに合うのはどれか。

1. 人間中心の見方とは別の視点で評価することもできる。
2. 人間以外を基準にして議論するべきである。
3. 生態系の善し悪しは環境を基準にして考えるべきである。
4. 生態系の評価は時代とともに変わっていくものだ。

問題 11 次の A と B の文章を読んで、後の問いに対する答えとして最もよいものを、1・2・3・4 から一つ選びなさい。

A

優れた人は決断に迷うものです。決めるために必要な情報をたくさん持っていたり、決めた結果について多岐にわたる予測を立てたりするからです。

「決める力」のある人とは、たくさんの情報を合理的に利用して、最善の結果を予測できる人のことです。潔くパッと決める人は決断力のある人にみえますが、軽率な判断で最悪の結果を招いたのでは決める力があるとはいえません。また、じっくり考えて決める人は慎重な人にみえますが、ただ迷っているだけでは良い結果が得られないでしょう。

(中略)

どうすれば「決める力」のある人になれるのでしょうか。身近な仲間の意見はどれも大差がないので話半分に（注）聞いておき、専門性や価値観の違うたくさんの人の意見を集約して整理します。その上で、自分一人で最終的な決断をするのが「決める力」のある人のやり方です。

B

情報があふれる現代では、選択肢が多すぎてなかなか決断ができないという状況に陥りやすい。最善の結果を得ようと情報を探せば探すほどリスクの可能性を知り、迷い、検討を繰り返しているうちに決断がどんどん遅れてしまう。しかしどのような決断にも負の面は必ずある。だから時間をかけすぎるよりも、失敗を恐れず迅速に決断していく人のほうが「決める力」がある人だと言える。

しかし、早さが必要だとはいっても、適切な判断ができなければ意味がない。早く適切な決断ができるようになるには、瞬時に自身とは違う見方を検討し、客観的な判断ができなければならない。日頃からさまざまな価値観に触れ、多角的に物事をとらえられるようになることが必要だ。

(注) 話半分に：ここでは、事実は全体の半分ぐらいだという気持ちで

62. 「決める力」のある人について、A と B はどのように述べているか。

1. A も B も、時間を十分に掛けて慎重に判断すると述べている。
2. A も B も、どのような場面でも失敗を恐れないと述べている。
3. A は迷いすぎることなく適切に判断できると述べ、B は素早く決断できると述べている。
4. A は決断が早すぎたり遅すぎたりしないと述べ、B はリスクを回避できると述べている。

63. 「決める力」のある人になるために必要なことについて、A と B の認識で共通していることは何か。

1. 他人の意見に惑わされてはいけない。
2. 複数の視点から問題を検討することが大切だ。
3. いつも最善の結果を得ようとするべきではない。
4. 情報を頼りにせず、自身の意見に自信を持つべきだ。

問題 12 次の文章を読んで、後の問いに対する答えとして最もよいものを、1・2・3・4から一つ選びなさい。

なんであれ無我夢中になって時間を忘れるような体験は、誰にとっても奇跡のような時間である。そんな奇跡を可能にするものこそ、実は「独り」の時間なのである。現実世界の他者との接点が完全になくなり、日常のあれやこれやが背景に没する（注1）とき、人は自由の翼を羽ばたかせる。

しかし、現実のもろもろ（注2）が想像力や感性を邪魔しているかぎり、そうした無限とってよい自由はやってこない。ヒマで死にそうな人にも、あの、わくわくする自由は訪れない。①あの自由を取り戻すためには、周囲の人たちとのつながりを完全に忘れてしまわなければならない。あるいは、つながりを完全に絶ってまでも、そこに没入したい（注3）世界が存在しなければならないということである。

独りは、「ひとりぼっち」である。孤独であり、寄る辺ない（注4）状態だ。中学生のなかには——もちろん高校生や大学生のなかにも——、ひとりぼっちになるのが怖くて、電話機から離れられない人も多い。一瞬でもスマホ（注5）を手放すのが怖くて仕方がない人たちのことを聞くと、私は「かわいそうだな」と思う。彼らは人とのつながりがなくなり、ひとりぼっちの深みに沈むのが怖くてたまらないのだ。たぶん、彼ら・彼女たちは孤独の効用を知らないし、ひとりぼっちゆえの自由も知らない。孤独になるところから始まる創造的な時間の使い方もまったく知らない。だから、彼ら・彼女たちにとって、孤独はきっと闇のように暗くて深いのだ。

そんな、②かわいそうな子どもたちをどうすれば助けてあげられるだろうか。独りを恐れてはならないと言ってあげるべきだろうか、独りになることは怖くないと言っても、きっと彼ら・彼女たちには通じない。たぶん、その恐れているものこそ最も貴い宝なのだと教えてくれる何かに出会うことが必要なのだ。孤独が闇ではなく、光であり、途方もない創造性の源泉であることを知る機会さえあればいい。多くの人々を感動させてきた文学作品や、感嘆の声を上げるしかない美術作品の数々。それらは原稿用紙に向かい、キャンバスと向き合った孤独な者たちの手から生まれたものだ。（中略）もちろん、孤独でありさえすれば③偉大な作品が生まれるわけではない。孤独は創造性にとって十分条件ではなく、必要条件なのだ。だから、いきなり深遠な思索やオリジナルな発想やらがどうして生まれるのか、と聞かれても、答えようがない。しかしそういう傑作が生まれ落ちた素地（注6）にあるのが「独り」の状態だということは知っておくべきだろう。

孤独に対して、あまりよくないイメージがあるなら、そのイメージを払拭し、ポジティブな（注7）イメージに転換しておかなければならない。孤独は創造の源泉であり、夢中になれる悦ばしい時間の素地である。

（注1）背景に没する：ここでは、意識されなくなる

（注2）もろもろ：さまざまなこと

（注3）没入する：熱中する

（注4）寄る辺ない：頼るものがない

（注5）スマホ：コンピュータの機能を持っている携帯電話。スマートフォン

（注6）素地：もと

（注7）ポジティブな：肯定的な

64. ①あの自由とはどのような状態か。

1. 現実世界と想像の世界が混じり合った状態
2. 独りの時間が十分にある状態
3. 自由に時間が使えるような暇な状態
4. 夢中になって時間を忘れるような状態

65. ②かわいそうな子どもたちとあるが、何がかわいそうなのか。

1. ひとりぼっちを怖がっていること
2. 自由を求めようとは思っていないこと
3. 人とつながっていても自由だと思っていること
4. 孤独になることは恐ろしいと教えられてきたこと

66. ③偉大な作品について、筆者が述べていることに合うのはどれか。

1. 孤独になれば、人と違う発想が生まれる。
2. 孤独な状態がなければ、偉大な作品は生まれない。
3. 孤独な者でなければ、偉大な作品に共感できない。
4. 孤独な時間が多ければ、偉大な作品を生むことができる。

67. 筆者が言いたいことは何か。

1. 創造的な時間の使い方を知るには孤独になるべきだ。
2. 孤独は創造力を生み出すための貴い機会だ。
3. 孤独になることで、人とのつながりのよさがわかる。
4. 孤独のよくないイメージを消し、自由との違いを認識すべきだ。

問題 13 右のページは、ある博物館の催し物のお知らせである。下の問いに対する答えとして最もよいものを、1・2・3・4 から一つ選びなさい。

68. ロンさんは、市内建築めぐり「江戸時代の建築」に参加したいと思っている。ロンさんが留意しなければならないことはどれか。

1. 開催日当日は、自身で直接見学先に向かわなければならない。
2. 特別展の解説も聞きたい場合、開催日の前日までに連絡する必要がある。
3. 受け付けは先着順のため、できるだけ早く申し込まなければならない。
4. 参加が決まったら、開催日の1週間前までに参加費を支払う必要がある。

69. アグネスさんは7月の特別講座「白船山遺跡発掘の歴史」の再募集に申し込もうと考えている。7月27日の回を希望しているが、どのように申し込まなければならないか。また、受講できることになった場合、受講料の支払いはどうすればよいか。

1. 7月24日までに電話で申し込み、当日1,000円を会場で支払う。
2. 7月24日までに電話で申し込み、当日1,800円を会場で支払う。
3. 7月27日までに電話で申し込み、当日1,000円を会場で支払う。
4. 7月27日までに電話で申し込み、当日1,800円を会場で支払う。

9月の県立歴史博物館催し物のお知らせ

A 特別講座「古文書から青井市を知ろう」(全2回)

◇定員 各回 50 名 ◇会場 2階 研修室 1
 ◇日時 ① 9月7日(土) ② 9月14日(土) 14:00～16:00
 ◇受講料 全2回 1,800 円 ※1 回のみの受講可、1 回 1,000 円

B 体験教室「武士の茶道」

◇定員 20 名 ◇会場 茶室
 ◇日時 9月6日(金) 9:50～12:00 ◇参加費 500 円

C 市内建築めぐり「江戸時代の建築」

◇定員 20 名 ◇見学先 旧杉下邸、旧前岩邸など
 ◇日時 9月1日(日) 県立歴史博物館 9:30 集合。12:30 頃戻り、解散。
 ◇参加費 1,500 円
 ◇その他 14:00 より、希望者を対象に、当館で開催中の特別展「江戸末期の建築」の解説を行います(約 30 分)。ご希望の方は当日お申し出ください。(別途、入館チケットをご購入ください。)

◆7月開催の特別講座 再募集!

D 特別講座「白船山遺跡発掘の歴史」(全2回)

◇募集人数 各回若干名 ◇会場 2階 研修室 1
 ◇日時 ① 7月20日(土) ② 7月27日(土) 14:00～16:00
 ◇受講料 全2回 1,800 円 ※1 回のみの受講可、1 回 1,000 円

【申込方法】

A～C: 往復はがきに住所・氏名・電話番号・希望する催し物名(複数回開催の催し物は希望回)を明記の上、下記宛先へお送りください。お申し込みが定員を超えた場合は抽選となります。

締切: 7月19日(金)必着

D: 電話でのみ受け付けます。ご連絡の時点で定員に達していた場合、受講をお断りするもございます。

締切: 各回の3日前

【受講料・参加費】

A、C: 開催日の1週間前までにお支払いください。詳細は、お申し込みの結果をお知らせする返信はがきでご案内します。

B、D: 当日会場にてお支払いください。

〒027-3351 青井市本町 6-43 県立歴史博物館事務室企画普及課

お問合せ・お申込先: 019-160-0224(平日 8:30～17:00 受付)

第三部分 聴解

問題1では、まず質問を聞いてください。それから話を聞いて、問題用紙の1から4の中から、最もよいものを一つ選んでください。

1 番

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1. 植物を大きいはちに植え替える | 2. 植物にひりょうを与える |
| 3. 植物に水をたっぷり与える | 4. 植物を置く場所を変える |

2 番

- | | |
|---------------------|---------------------|
| 1. 古い書類を処分する | 2. かくにんが必要な書類を持ってくる |
| 3. パソコンの処分のマニュアルを見る | 4. 総務課に連絡する |

3 番

- | | |
|-----------------|------------------|
| 1. ミーティングの進行をする | 2. 役割分担の表を作成する |
| 3. スケジュール表を作成する | 4. 大学祭に店を出す申請をする |

4 番

- | | |
|------------------|---------------------|
| 1. 印刷業者に電話する | 2. ちらしをもう一度注文する |
| 3. ちらしに修正のシールをはる | 4. アルバイトの人に手伝いを指示する |

5 番

- | | |
|----------------|-------------------|
| 1. フィルターを掃除する | 2. タイマーの設定をかくにんする |
| 3. 壁から十分に離して置く | 4. 電源プラグを差し直す |

6 番

- | | |
|---------------|----------------|
| 1. 取材する店を決める | 2. 店と取材の約束をする |
| 3. 発表のテーマを決める | 4. 取材でする質問を考える |

問題2では、まず質問を聞いてください。そのあと、問題用紙のせんたくしを読んでください。読む時間があります。それから話を聞いて、問題用紙の1から4の中から、最もよいものを一つ選んでください。

1 番

- | | |
|-------------------|---------------------|
| 1. 仕事が忙しくて時間がないから | 2. 会社でみとめられていないから |
| 3. 資金が調達できないから | 4. やりたいことが決まっていないから |

2 番

- | | |
|-------------------|-------------------------|
| 1. 価格を下げて消費者に販売する | 2. ジャムにして消費者に販売する |
| 3. 加工用として業者に販売する | 4. 牛や豚のえさとしてちくさん農家に販売する |

3 番

- | | |
|-------------------|------------|
| 1. 重すぎること | 2. 強度が弱いこと |
| 3. しょうげきを吸収しにくいこと | 4. 値段が高いこと |

4 番

- | | |
|-----------------------|-----------------------|
| 1. 主張を支持する資料を集めるべきだった | 2. もっと早く資料収集を始めるべきだった |
| 3. 時間をかけて構成を考えるべきだった | 4. スライドの文字を大きくするべきだった |

5 番

1. 行政が主導して特産品を考案すること
2. 業者に販売ルートを確保してもらうこと
3. 専門家にパッケージのデザインを頼むこと
4. 地元の人と行政が特産品の価値を共有すること

6 番

1. 出演タレントを替えること
2. 広告ばいたいを見直すこと
3. 年間の撮影回数を減らすこと
4. 新しい編集方法を取り入れること

問題 3 では、問題用紙に何も印刷されていません。この問題は、全体としてどんな内容かを聞く問題です。話の前に質問はありません。まず話を聞いてください。それから、しつもんとせんたくしを聞いて、1 から 4 の中から、最もよいものを一つ選んでください。

—メモ—

問題 4 では、問題用紙に何も印刷されていません。まず文を聞いてください。それから、それに対する返事を聞いて、1 から 3 の中から、最もよいものを一つ選んでください。

—メモ—

問題 5 では長めの話を聞きます。この問題には練習はありません。メモをとってもかまいません。

1 番、2 番

問題用紙に何も印刷されていません。まず話を聞いてください。それから、質問とせんたくしを聞いて、1 から 4 の中から、最もよいものを一つ選んでください。

—メモ—

3 番

まず話を聞いてください。それから、二つの質問を聞いて、それぞれ問題用紙の 1 から 4 の中から、最もよいものを一つ選んでください。

質問 1: 1. タイプ 1 2. タイプ 2 3. タイプ 3 4. タイプ 4

質問 2: 1. タイプ 1 2. タイプ 2 3. タイプ 3 4. タイプ 4

词汇.语法

问题 1	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	问题 2	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)
	4	4	2	1	3	2		3	4	1	1	2	3	4
问题 3	(14)	(15)	(16)	(17)	(18)	(19)	问题 4	(20)	(21)	(22)	(23)	(24)	(25)	
	2	1	4	3	1	2		4	3	2	1	3	2	
问题 5	(26)	(27)	(28)	(29)	(30)	(31)	(32)	(33)	(34)	(35)				
	2	3	4	1	3	1	2	3	1	4				
问题 6	(36)	(37)	(38)	(39)	(40)	问题 7	(41)	(42)	(43)	(44)	(45)			
	2	3	4	1	2		3	2	2	4	1			

阅读理解

问题 8	(46)	(47)	(48)	(49)	问题 9	(50)	(51)	(52)	(53)	(54)	(55)	(56)	(57)
	3	2	4	3		3	2	2	1	4	4	4	3
问题 10	(58)	(59)	(60)	(61)	问题 11	(62)	(63)	问题 12	(64)	(65)	(66)	(67)	
	3	1	4	1		3	2		4	1	2	2	
问题 13	(68)	(69)											
	4	1											

听解

问题 1	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	问题 2	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	问题 3	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)
	2	2	1	4	1	2		4	3	3	1	4	2		3	3	2	1	2	3
问题 4	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	问题 5	(1)	(2)	(3)			
	2	1	1	2	3	1	2	2	2	3	1	1	3		3	1	2	4		

词汇·语法部分

問題 1

(1) 正解：4 解析：我对那种态度感到非常生气。

1. もれつ：干扰项
3. きょれつ：干扰项

2. きょうれつ（強烈）：强烈
4. もうれつ（猛烈）：猛烈，激烈。形容势头、程度凶猛。

(2) 正解：4 解析：她战胜了疾病，返回了职场。

1. こうふく（幸福）：幸福
3. かいふく（回復）：恢复；收复

2. かくふく（拡幅）：加宽，拓宽
4. こくふく（克服）：战胜

(3) 正解：2 解析：因为很容易变形，搬运时请小心。

1. つぶれやすい（潰れやすい）：容易压坏、压瘪
3. はがれやすい（剥がれやすい）：容易脱落

2. くずれやすい（崩れやすい）：容易倒塌；容易走样变形；容易下跌
4. こぼれやすい（零れやすい）：容易溢出

(4) 正解：1 解析：这种药有抑制病毒繁殖的效果。

1. はんしょく（繁殖）：繁殖
3. ばんしょく（晚餐）：晚餐

2. はんちよく：干扰项
4. ばんちよく：干扰项

(5) 正解：3 解析：网站的浏览记录没有留下。

1. ふくれき：干扰项
3. りれき（履歴）：履历，经历

2. られき：干扰项
4. ふうれき：干扰项

(6) 正解：2 解析：把夕阳映红的山拍了下来。

1. そびえる（聳える）：耸立
3. もえる（燃える）：燃烧

2. はえる（映える）：照，映照
4. さえる（冴える）：（光等）鲜明，清晰；（技术）精湛，高超；

問題 2

(7) 正解：3 解析：一旦煤气泄漏，传感器就会感知到并发出警报。

1. レーダー：雷达
3. センサー：传感器

2. モーター：马达；发动机
4. レバー：杆，杠杆，操纵杆

(8) 正解：4 解析：他实现了想要制造火箭飞到太空的宏伟梦想。

1. 絶大な（ぜつだいな）：极大，巨大
3. 雄大な（ゆうだいな）：雄大，雄伟，雄壮，壮观（「雄大」更侧重于形容看得见的东西，如自然、风景等雄伟壮观）
4. 壮大な（そうだいな）：壮大，雄伟，壮丽（「壮大」更侧重于形容抽象的事物，如计划、梦想等宏大）

2. 盛大な（せいだいな）：盛大，隆重

(9) 正解：1 解析：那轻柔的旋律在我耳边回荡，勾起了我的睡意。

1. ここちよく（心地よく）：愉快的，舒适的，心情舒畅的
3. 喜ばしく（よろこばしい）：值得高兴的

2. いさぎよく（潔く）：干脆的，果断的
4. 輝かしく（かがやかしく）：辉煌的

(10) 正解：1 解析：哥哥是个科学家在从事基因研究的工作。

1. 従事（じゅうじ）：从事，参与到工作中
3. 在籍（ざいせき）：在籍，在册

2. 勤務（きんむ）：上班工作
4. 就劳（しゅうろう）：从事劳动，就业

(11) 正解：2 解析：虽然收到了明信片，但是雨水把墨迹洇开了，很难看清楚。

1. 暴れて（あばれて）：乱闹，胡闹；大显身手
3. 震えて（ふるえて）：颤动；发抖

2. にじんで（滲んで）：渗，洇，液体、颜色等染上并扩散；渗出
4. ゆがんで（歪んで）：歪；乖僻

(12) 正解：3 解析：不要对孩子的将来抱有过度的期望，这样会给他（她）带来压力。

1. 不当（ふとう）：不合理，不正当
3. 禁物（きんもつ）：禁止，忌讳必须谨慎避开的事项

2. 無効（むこう）：无效
4. 偏見（へんけん）：偏见

(13) 正解：4 解析：成为社长以后我深刻地感受到了作为最高领导肩负的责任是多么的重大。

1. はらはらと：飘落；感到紧张，捏一把汗
3. どきどきと：七上八下，心扑通扑通跳

2. びくびくと：战战兢兢地，害怕
4. トリトリと：逼人，紧逼；深深地，深切

問題 3

(14) 正解：2 解析：A 公司的小型车很畅销。コンパクトな：袖珍的，小型的

- | | |
|------------------------|--------------------------|
| 1. 新型の（しんがたの）：新型的 | 2. 小型の（こがたの）：小型的 |
| 3. 家族向きの（かぞくむきの）：面向家庭的 | 4. 若者向きの（わかものむきの）：面向年轻人的 |

(15) 正解：1 解析：尽可能地减少不必要的经费。極力（きょくりょく）：尽可能，竭尽全力

- | | |
|--------------------------|----------------------------------|
| 1. できるだけ：尽可能 | 2. 大幅に（おおはばに）：大幅度地 |
| 3. 一気に（いっきに）：（中途不休息）一口气地 | 4. 思い切って（おもいきって）：下定决心地，坚定地；大胆；干脆 |

(16) 正解：4 解析：他小声嘟囔了一句“啊，忘记了”就离开了那里。つぶやく：嘟囔，嘀咕，小声自言自语；发牢骚

- | | |
|------------------------|----------------------------|
| 1. ゆっくり言う（ゆっくりいう）：慢慢地说 | 2. 大きな声で言う（おおきなこえでいう）：大声地说 |
| 3. 早口で言う（はやくちでいう）：快速地说 | 4. 小さな声で言う（ちいさなこえでいう）：小声地说 |

(17) 正解：3 解析：目击者的证词有可疑之处。不審な（ふしんな）：可疑

- | | |
|----------------------|-----------------------|
| 1. でたらめな：荒謬，胡闹，胡说八道 | 2. 頼りない（たよりない）：不可靠 |
| 3. 怪しい（あやしい）：奇怪的，可疑的 | 4. あいまいな（曖昧な）：含糊的，暧昧的 |

(18) 正解：1 解析：在操场上练习了好几个小时，累死了。ばてる：累得要死，累坏

- | | |
|-----------------------|------------------|
| 1. 疲れて（つかれて）：累，疲劳 | 2. 飽きて（あきて）：厌烦，腻 |
| 3. のどが渇いて（のどがかわいて）：口渴 | 4. おなかがすいて：肚子饿 |

(19) 正解：2 解析：不管在多么严峻的情况下，都会完成任务。まっとうする：完成

- | | |
|--------------------------|--------------------------|
| 1. 継続する（けいぞくする）：继续 | 2. 完了する（かんりょうする）：完成 |
| 3. 実行する（じっこうする）：实行，实践，履行 | 4. 担当する（たんとうする）：负责；担当；担任 |

問題 4

(20) 正解：4 解析：簡素（かんそ）：简朴，简化，简单朴素

- | | |
|-----------------------|--------------------------|
| 1. 应该用：簡単（かんたん）：简单，容易 | 2. 应该用：柔らかく（やわらかく）：温柔，随和 |
| 3. 应该用：素朴（そぼく）：淳朴，朴素 | 4. 和以前相比，政府机关的手续简化了。 |

(21) 正解：3 解析：解明（かいめい）：阐明，究明，弄清

- | | |
|--------------------------|----------------------|
| 1. 应该用：見つけた（みつけた）：找到，发现。 | 2. 应该用：証明（しょうめい）：证明 |
| 3. 弄清癌症的机理与开发治疗药物息息相关。 | 4. 应该用：暴露（ばくろ）：揭露，暴露 |

(22) 正解：2 解析：ほほえましい：招人笑，有趣的。令人喜欢，作为旁观者禁不住想发笑；使人欣慰的

- | | |
|---------------------------|--------------------------|
| 1. 应该用：喜ばしい（よろこばしい）喜悦，高兴 | 2. 看着年幼的兄弟俩亲密地玩耍，我倍感欣慰。 |
| 3. 应该用：輝かしい（かがやかしい）：辉煌，光辉 | 4. 应该用：心地よい（こちちよい）：舒畅，惬意 |

(23) 正解：1 解析：目安（めやす）：大致目标，大致标准

- | | |
|------------------------|-----------------------|
| 1. 为了保持健康，我每天走大概 6 公里。 | 2. 应该用：目印（めじるし）：目标，记号 |
| 3. 应该用：頼り（たより）：依靠，借助 | 4. 应该用：手本（てほん）：样本，模范 |

(24) 正解：3 解析：様相（ようそう）：局势，情况，状态

- | | |
|-------------------------|---------------------------|
| 1. 应该用：兆し（きざし）：兆头，预兆 | 2. 应该用：様子（ようす）：状况，情形 |
| 3. 重大事件或事故反映了那个时代的社会面貌。 | 4. 应该用：実態（じったい）：实际状态，真实情况 |

(25) 正解：2 解析：交える（まじえる）：掺杂；交叉

- | | |
|---------------------------|------------------------|
| 1. 应该用：含める（ふくめる）：包含，包括 | 2. 首脑会议在掺杂着玩笑的和谐气氛中进行。 |
| 3. 应该用：込めて（こめて）：集中精力，倾注感情 | 4. 应该用：添えた（そえた）：添，附加 |

問題 5

(26) 正解：2 解析：虽然没能夺冠，但石川在此次大赛上取得了刷新自己最佳记录的好成绩。

- | |
|----------------------------|
| 1. さえ：「名詞（+助詞）さえ」，连，甚至 |
| 2.こそ：「～こそ～が」，虽然……但是，尽管……可是 |
| 3. ほど：～左右；表示程度；越……越…… |
| 4. ばかり：～左右；只，净，光 |

(27) 正解：3 解析：这次新年假期，留学的儿子也会回来，所以在考虑要不要来一次久违的家庭旅行。

选项中的「こと」接在「帰ってくる」后面使其名词化，构成「帰ってくること」。

1. ことだが：「だが」，可是，但是
2. ことでも：「でも」，即使……也……；用于举例
3. ことだから：「名詞/ナ形容詞+だから イ形容詞/動詞+から」，所以……
4. こととはいえ：「とはいえ」表示“虽然……但是……”

(28) 正解：4 解析：哥哥参加完公司的面试回来了，看他神采奕奕，（面试）应该进行得很顺利。

1. 仮に：经常与「～たら/～ば」一起使用，表示假定，假如，如果
2. まさか：句尾经常使用「ないだろう」「はずがない」「わけがない」等否定表达，表示不会……，怎能……怎会……难道会……
3. 必ずしも：与「～ない」一起使用，表示不一定，未必，不尽然
4. どうやら：后面经常伴有「そうだ/ようだ/らしい」等推量表达方式，表示总觉得……，看来……，好像……

(29) 正解：1 解析：这家餐厅菜肴很好吃，但是盘子看上去很廉价。不能用更好一点儿的吗？

1. ものか：「～ないものか」，表示说话人希望某事能实现的心情，难道不能……吗，不能……吗？
2. ものの：常接在动词た形后面，表示“虽然……但是”，后面多为与前面预测相反的表达
3. ものだ：接在动词原形后面，表示“本来就是……”；接在动词た形之后，表示感慨，赞叹
4. ものを：却……，可是……，对不称心的结果感到不满时使用

(30) 正解：3 解析：老师：“木村，这份报告我读过了哦。虽然你说总结得不好，但是这不是写得很好嘛！”

山下：“谢谢老师。”

选项中的「書ける」表示写得好。

1. 書けてなきゃ：必须写好。「～なきゃ」是口语表达，相当于「なければ」，如果不……就……，必须……
2. 書けてたらいいね：要是写得好就好了啊。「～たらいい」，要是……就好了，要是……该多好啊！
3. 書けてるじゃない：不是写得很好吗？「～じゃない」在这里表示反问，难道不是……吗？
4. 書けてるかどうかだね：写得好不好啊。「～かどうか」，是不是……

(31) 正解：1 解析：车站前的乌冬面馆“山村”，据说是最近电视上经常介绍，所以每天店门前都排长队。

1. とかで：是口语表达，说是……，据说……
2. とかなら：「とか」是口语表达，……啦……啦。「なら」，表示假定
3. というのが：那是因为，后面多接「～からだ」
4. というのも：那也是因为，后面多接「～からだ」

(32) 正解：2 解析：关于这次事故，虽然社长召开了招待会，但是那样并不能说明什么，只会使我们公司失去信用。

「になっておらず」：「になっていなくて」的礼貌表达，没有成为……

「になっているのではなく」：「AではなくてB」，否定A，并附加正确内容B，不是……，而是……。那么「になっているのではなく」表达的就是“没有成为……，而是成为……”。但是，后面出现的是「わが社の信用が失われるだけだ」，不是“而是成为……”这样的表达，故排除选项3和选项4。又因为「何の説明」与「も」一起使用时可以表示全面否定，构成「何の説明にもなっておらず」“并不能说明什么”，所以本题正确答案为选项2。

(33) 正解：3 解析：小林：“喂，今天的跳舞练习，山口也会来吧？”

森：“谁知道呢？那个人即便说来，也是时来时不来的……”

1. 来ても来なくても：即使来即使不来
2. 来るか来ないか：来或不来
3. 来たり来なかったり：一会儿来一会儿不来。「～たり～たり」，表示两种形成对照的状态交替出现
4. 来るのも来ないのも：来也不来也

(34) 正解：1 解析：昨天在学校里，一社团劝我加入，真让我为难。强行被对方牵着话头走，我差一点儿就被迫加入了。

1. させられるところだった：「させられる」，我被迫……。「動詞辞書形/動詞ていた+ところだった」，差一点就……，险些……
2. されようがなかった：「される」，被……。「動詞連用形+ようがない」，无法……，没办法……
3. させなかったのかと思った：「させなかった」，没有让……。「～かと思う」，我想是否……
4. しなかったことにした：「しなかった」，没有做……。「～ことにする」，决定，决心；当作，算作，作为

(35) 正解：4 解析：高桥：“小林，听说你在找吉他培训班，找到了么？”

林：“没，还没有。”

高桥：“要是方便的话，要不要来我现在上课的吉他培训班看看？并不是说来看看就必须加入，怎么样？”

1. 入りたがらだけじゃない：不只是想加入。「動詞連用形+たがる」，第三人称想……，愿意……
2. 入らせないわけにはいかない：不能不让加入。「～ないわけにはいかない」，不能不……，必须……
3. 入りたくないだけかもしれない：可能只是不想加入
4. 入らなきゃいけないってわけじゃない：并不是说必须加入。「なきゃいけない」是「なければいけない」的口语表达，必须……，应该……。 「ってわけじゃない」是「というわけではない」的口语表达，并不是说……，并非是……

問題 6

(36) 正解：2 译文：据说 X 医院为了让患者不用等待就能就诊，近期会导入预约制度。

要点：「～ことなく」，不……。根据句意，不让患者等待，所以前面两个空分别是 1 和 4。「～ように」，为了……，前面常接动词否定形或动词可能形。所以后面两个空分别是 2 和 3。正确顺序：1-4-2-3。

(37) 正解：3 译文：昨天，朋友给了我很多蔬菜汁。一个人生活的话，吃的净是速食食品，容易缺乏蔬菜摄入，所以真是太感谢了。

要点：「動詞連用形+がち」，容易……，往往会……，所以四个选项中很容易就能判断出 2 和 3 是连在一起的，然后「野菜不足」只能接在 2 的前面。「～だけに」，到底是……，正因为是……，所以最后一个空应该是 1。正确顺序：4-2-3-1。

(38) 正解：4 译文：（某网页）Q: 是不是多放洗衣液就可以把衣物洗得干净呢？

A: 如果说是不是多放洗衣液就能把衣物洗干净的话，那么答案是否定的。而且如果冲洗不干净的话反倒会产生一种难闻的气味，所以我们还是适量使用吧。

要点：「～かといえば、そうではない」是一个常用搭配，“若要问……的话，并非如此”，所以 1 和 4 是连在一起的。「動詞辞書形+には」，要……就得……。「逆に～」，相反地，反而，常常出现在句子的后半部分提示一种结果。所以第一个空应该是 3，最后一个空应该是 2。正确顺序：3-1-4-2。

(39) 正解：1 译文：据说这个城市里有一座建于大正初期的洋房。对于我这个很久以前就对近代建筑感兴趣的人来说，既然知道了这个消息，不看一下是不会回去的。

要点：「名詞+としては」，作为……，从某种立场/观点来说，所以 2 和 1 是连在一起的。「～からには」，既然……。 「～ずに～ない」，不……就不……，所以后面两个空应该是 4 和 3。所以整个句子的顺序就排出来了。正确顺序：2-1-4-3。

(40) 正解：2 译文：我觉得吃（自己）栽种、采摘的蔬菜会让大家将农业作为切身的东西来看，所以就向校长提议在校园里面开垦农田让学生们栽种蔬菜。

要点：首先最后一个空后面接的是「と思い」，四个选项中能够放在其前面的只有 3。其次不难判断出 4 和 2 是连在一起的。另外 3 的前面接的应该是 1，成为什么的契机呢，成为“认为农业是切身的事情”的契机。所以整个句子的顺序就排出来了。正确顺序：4-2-1-3。

問題 7

(41) 正解：3 解析：文章前两句话说，活在世上有几句话必须知道。首先第一句就是“人类是个谜”。接着文章说到，“人们以为自己了解自己的一切，但其实并没有人能够很好的了解自己。连自己都不能理解自己，又怎么能理解别人呢”。这正是对第一句必须知道的话“人类是个谜”的解释，所以选项 3「まず」「首先」正确。选项 1“再，还有”，选项 2“再，又”，选项 4“已经；还”。

(42) 正解：2 解析：这一段文章开始说另一句必须知道的话了，“人类像月亮一样”。我们展现给他人的“自己”根据对方不同是会变化的，面对一些人我们展现的是“光彩照人的一面”，换到别的地方，就又会换另外一张脸。根据句意，选项 2「別の」「别的，另外」正确。选项 1“相同的”，选项 3“那样的”，选项 4“那时的”。

(43) 正解：2 解析：这一段文章在说，虽然我们展现给他人的是光彩照人的一面，但是背面却有着黑暗的一面。要是一个人从一开始就知道自己有阴暗面的话，那么他可能立刻就会变得心态平和了吧。这句话包含假设关系，所以选项 2「いれば」正确，「わかっていたら」，要是知道的话。其余三项填入原文的话，分别是「わかっている」，表示中顿，“知道”；「わかっているため」，“因为知道”；「わかっていたとしても」，“即使知道”，均不符合。

(44) 正解：4 解析：这一段文章是说，要是一个人从一开始就知道自己有阴暗面的话，那么他也就不会想“那个人可信”“那个人不可信”“被人在背后插了一刀”什么的了。在人类社会这一宇宙的上方看，因为难免会有展现其阴暗面的情况，所以他应该也能理解人际关系是和“引力”等各种各样的事物都有关系的。所以选项 4「わかってくるはずだ」为本题正确答案。「～はずだ」表示说话人的判断，“应该……，按说……”。其余三项，选项 1“过去一段时间知道”，选项 2“知道了吗”，选项 3“好像知道了”均不符合。

(45) 正解：1 解析：倒数第二段文章说到，因此才说“人类是个谜”，他们虽然偶尔会没精神，会变得像新月一样，却总是看起来光彩照人。45 的后面又说到，我们每个人都有不想展现给他人的黑暗的一面，谁都不能看到全貌。选项 1“但是另一方面”，选项 2“不能因为那样做了就”，选项 3“例如像这样”，选项 4“要说哪一个……，倒不如说”。由于（45）前后两句话是转折关系，所以选项 1 最合适。

問題 8

(46) 正解: 3 解析: 问题是: 对于锻炼想象力这件事, 作者是怎样认为的? 文中提到被自己的经验和无意识的思考框架束缚的话, 想象力是会受到限制的。因此摆脱这样的思考框架(その枠を取り除くこと), 是锻炼想象力的关键之一(想像力を鍛える一つのポイント)。因此正确答案是选项 3, 能够摆脱经验塑造的思考框架是很重要的。而选项 1 中说的是必须扔掉经验塑造的思考框架, 文中只是说必要的时候需要摆脱, 并没有说一定要扔掉, 所以选项 1 是错误的。

(47) 正解: 2 解析: 问题是: 和作者的观点相符的是哪一个? 选项 1 意为可以从世界各地的近代住宅中感受到力量和丰富感, 然而文中最后一句指出这种感受源于世界各地的本土住宅(世界各地にある土着の住まい), 不符合文意。选项 2 意为一片土地上的原始住宅, 能够表现人类原本的需求和欲望, 符合作者的观点。选项 3 意为由人类的根本的欲望而诞生出来的住宅, 无法应对生活的多样性, 但是文中指出恰好这种居住环境让作者注意到了人们生活的多样性(人間の生活の多様な在り方に気づかされます), 不符合文意。选项 4 对生活、居住的需求和欲望不会受到当地的生活和气候风土影响, 但是文中第一句指出由人类最根本的需求和欲望而产生的住宅, 原原本本地表现出了当地居民在生活方面、气候风土方面的差异(人間の最も根源的な欲求から生まれる住まいとは、そこに住む人々の生活や気候風土の違いがそのままに表れる土着のものでした), 不符合文意。因此正确答案为选项 2。

(48) 正解: 4 解析: 问题是: 这篇文章中作者想要表达的是什么? 本题关键句「苦しさ喜びのバランスの回復を求めて、働き方の改善を求めていくことが必要です」, 意为“需要重新找回痛苦与喜悦的平衡, 改善工作方式”。因此选项 4 “工作方式的目标应该是接受痛苦的同时, 也能够感受到喜悦”符合文意, 是本题正确答案。

(49) 正解: 3 解析: 问题是: 关于信息化社会中的品牌, 作者是如何阐述的? 作者在文中指出买家会根据大量的信息包括商品名称、型号、宣传标语等来判断产品的优劣, 从而降低选择的危险。选项 3 “成为买家选择商品时的判断依据”符合, 为本题正确答案。

問題 9

(50) 正解: 3 解析: 问题是: 觉得讲不通的原因是什么。划线部分的前句写到「ブナに代表される奥山の種子生産の豊凶は昔からあるできごとで」, 意为“以山毛榉为代表的林木种子的丰收和歉收是从以前就有的”。因此, 作者觉得「奥山での食物不足を毎年のクマ出沒の主因に当てはめる」“山里食物不充足是每年熊出没的主要原因”讲不通。所以选项 3 “作为熊的食材的种子也曾歉收过”正确。

(51) 正解: 2 解析: 问题是: 在作者看来, 熊为什么会下山? 关键句在第二段后半部分「奥山に十分な餌があっても人里に降りてきたり、人里の作物の収穫時期に合わせて山から下りてくる話を聞いていると、奥山よりも効率よく餌を得られる人里へ、力の強いクマが降りている様子が想像できる」, 可以得知“熊是在农作物成熟的时候下山, 比在深山觅食更容易获得食物”, 所以选项 2 “因为在村落更容易获得喜欢的食物”为正确答案。

(52) 正解: 2 解析: 问题是: 符合作者观点的是哪一项? 整篇文章的核心思想落在了文章的最后一句「野生動物が人里に出没するのは、人間が彼らを誘導している側面がある」, 意为“野生动物出没于村落, 有一方面原因是人类引导的”。所以选项 2 “野生动物的行为变化的原因在于人类的行为”正确。

(53) 正解: 1 解析: 问题是: 作者认为研究历史的人首先应该怎么做? 关键句是文章第二段最后一句「過去を生きた人たちの喜びや楽しみにしても、苦労や苦しみにしても、正確にはわれわれはそこごく一面しか推察できないのだ、という限界についての謙虚な自戒が、歴史を問うにはまず必要だと私は考えている」, 意为“我认为想要追溯历史首先必须谦虚地告诫自己我们研究历史是有局限性的, 过去的人们的喜怒哀乐, 准确地说我们只能推测出它的一个侧面”。所以选项 1 “必须要意识到只能把握过去的一部分”正确。

(54) 正解: 4 解析: 问题是: 履行那样的手续指的是什么? 文章第三段说到, 现在的人们研究历史的第一步是对某一问题产生兴趣并提问, 接着人们会寻找可以利用的史料。或者通过接触历史遗物, 对历史产生了兴趣, 进而想要研究历史。无论是哪一种情况, 都有那样的问题, 某些文字内容或物体, 具有作为史料或者资料的价值。所以选项 4 “对感兴趣的问题提问, 看文字内容或物体等”正确。

(55) 正解: 4 解析: 问题是: 关于历史的面貌, 符合作者观点的是哪一项? 文章最后一段说到, 描绘出的历史的面貌并不是过去的实际情况。因为我们没有时光机, 呈现出的只是研究历史的人再现的过去的一个侧面而已。描绘出的历史的面貌是通过现在人们的解释而得到的。因此, 不得不说再次解释历史的面貌, 是有可能的。所以选项 4 “根据不同的解释有可能会再现历史的面貌”符合。

(56) 正解: 4 解析: 问题是: 近代的社会革命想要创建什么样的社会? 文章第一段说到近代的社会革命想要创建不问出身, 不问阶层, 无关性别, 无关种族的“无差别社会”。接着作者对此又做了进一步解释“大家都站在同一起跑线上, 接受相同的基础教育。在这基础之上, 之后作为个人在社会上取得什么样的成绩, 决定了他的个人价值以及人生形态。所以选项 4 “人人享有平等机会的社会”正确。

(57) 正解: 3 解析: 问题是: 自己必须问自己“想做”的事, 这是为什么? 关键句在文章最后一段的后半部分「そのような意味で、自分がここににいることに理由が必要になった時代、自分が存在することの意味を自分で見いださなければならない時代にわたしたちは生きている。ひとびとが自分が『やりたい』ことをみずからに問わざるをえないのも、そうした時代のなかにあるからである」, 也就是说, 我们所生活的时代, 必须由自己来寻找自己的存在价值。所以选项 3 “因为自己的存在价值必须靠自己搞清楚”符合。

問題 10

(58) 正解: 3 解析: 問題は: 所謂①大問題指的是什么样的問題? 文章第一段最后一句写到, 「今の急速な環境変化には、多くの生物種が適応できずに絶滅する可能性が高いかもしれない」, 意为“当今急速的环境变化之下, 也许很多物种无法适应而灭绝的可能性很大”。所以选项 3 “因为发生了急速的环境变化, 所以有可能导致很多物种灭绝。”符合。「動詞連用形+かねない」, 表示有可能……。

(59) 正解: 1 解析: 問題は: ②这件事情指的是什么? 划线部分在第三段的开头, 答案通常要追溯到上一段。第二段最后两句写到「ところが、これほど急激で大きな生態系の攪乱に直面しても、生き残ったものがいた。そして、その生物たちは、新たにつくられた環境に適応しながら、多様な生態系をつくってきたのである」, 意为“不过, 即便是面对如此急剧变化的生态系统, 还是有活下来的生物。而且, 那些生物一边适应新环境, 一边创造多样的生态系统。”所以选项 1 “即使很多生物都灭绝了, 还是有能扛得住的物种”符合。

(60) 正解: 4 解析: 問題は: 关于人类灭绝的生态系统, 作者有怎样的想法? 文章第三段写到「その急激に変化する環境をうまく生き抜き、新たにつくられた環境の中で繁栄する生物種が必ず出てくるに違いない」, 意为“一定会有在那样急速变化的环境中活下去, 并在新环境中繁荣的物种出现”。所以选项 4 “会出现新的繁荣的物种”符合。

(61) 正解: 1 解析: 問題は: 关于生态系统, 符合作者观点的是哪一项? 文章最后一段写到, “这样一想就会理解, 在思考生态系统的好与坏时, 以谁为中心, 以什么时候为基准, 根据这些不同, 评价也会有很大的不同。因此, 在讨论时, 可能必须要决定那个基准”。所以选项 1 “除了以人类为中心的观点之外, 也可以从别的角度进行评价。”符合文意, 为本题正确答案。

問題 11

(62) 正解: 3 解析: 問題は: 关于有“决断力”的人, A 和 B 是怎样叙述的?

选项 1 A 和 B 都说花足够的时间谨慎地判断。A 提到仔细思考再决定的人看起来很谨慎, 但如果只是不知所措的话便无法获得好的结果。B 提到无论什么样的决断都会有不完美的一面, 所以比起花费过多的时间, 还不如说不害怕失败迅速决断的人可以被称为有“决断力”的人。所以选项 1 的表述 A 和 B 均不符合。

选项 2 A 和 B 都说无论在什么情况下都不害怕失败。A 并没有谈到“不害怕失败”这一点。B 提到了可以说害怕失败迅速决断的人是有“决断力”的人。所以选项 2 排除。

选项 3 A 说不会过于犹豫能够做出合适的判断, B 说能够迅速决断。A 说到果断决定的人看起来有决断力, 但是如果因为轻率地判断而招致最坏的结果的话, 那就不能称之为有决断力。而且, 仔细思考再决定的人看起来很谨慎, 但如果只是不知所措的话便无法获得好的结果。也就是说在决断时需要做出合适的判断, 并且不要过于犹豫。B 说到比起花费过多的时间, 还不如说不害怕失败迅速决断的人可以被称为有“决断力”的人。所以关于 A 和 B 的表述都正确。

选项 4 A 说决断不会过快也不会过慢, B 说能够回避风险。A 说到果断决定的人看起来有决断力, 但是如果因为轻率地判断而招致最坏的结果的话, 那就不能称之为有决断力。而且, 仔细思考再决定的人看起来很谨慎, 但如果只是不知所措的话便无法获得好的结果。这里说的不仅仅是决断的快与慢, 还强调了能否做出合适的判断。决断快但轻率, 决断慢但只是迷茫都不可取。所以关于 A 的表述“决断不会过快也不会过慢”不符合。B 说到任何决断都有不完美的一面, 所以“能够回避风险”表述错误。

(63) 正解: 2 解析: 問題は: 关于成为有“决断力”的人的必备要素, A 和 B 在观点上的共通之处是什么?

选项 1 不能被他人的意见所迷惑。

选项 2 从多个视角来审视问题是很重要的。

选项 3 不应该总是想要得到最好的结果。

选项 4 应该不依赖信息, 对自己的意见有自信。

关于怎样能够成为有“决断力”的人, A 说到因为身边的伙伴意见都差不多, 所以听信一半就可以, 要去收集、整理专业、价值观等都不同的很多人的意见。在这基础之上, 自己一个人做出最终的决断。B 说到虽说迅速决断是必要的, 但是要是不能做出合适的判断就没有意义了。为了能够迅速做出合适的决断, 必须能够瞬间审视与自己不同的观点, 做出客观的判断。A 和 B 都提到了与自己不同的观点, A 说的是要去收集、整理专业、价值观等都不同的很多人的意见, B 说的是必须能够瞬间审视与自己不同的观点。也就是说 A 和 B 都认为需要重视与自己不同的观点, 所以选项 2 是两者的共识。

問題 12

(64) 正解: 4 解析: 問題は: 所谓①那种自由是什么样的状态? 文章开篇提出了“忘我的境界”这一话题, 并进一步解释“忘我的境界”来自于“切断与外界一切联系的独处”。在这样的“独处”当中人们可以展开自由的双翼任意翱翔。第二段说到, 但是只要现实的种种阻碍了想象力和感受性, 那样的自由是不会到来的。那种令人兴奋的自由也不会到访无所事事的人。不难得出, 所谓的那种自由, 指的就是第一段所说的“忘我的境界”, 所以选项 4 “着迷到忘记了时间的状态”符合。

(65) 正解: 1 解析: 問題は: 文中出现了②可怜的孩子, 哪一点可怜? 文章第三段作者提到, 作者觉得那些害怕独处, 一刻也离不开手机的学

生们很可怜。因为他们对切断与人的联系，对独处害怕得不行。他们大概不知道独处的益处，不知道正因为独处才拥有自由，也不知道利用独处是发挥创造力的时间。对于他们而言，独处就像是黑暗的深渊。所以选项1符合，作者觉得孩子们“害怕独处”这一点很可怜。

(66) 正解：2 解析：问题是：关于③伟大的作品，符合作者叙述的是哪一项？文章第四段，作者认为“孤独”是伟大作品诞生的温床，但是并不是说只要“孤独”了，就一定能创作出伟大的作品。对于“创造性”来说“孤独”不是充分条件，而是必要条件。所以可以排除选项1“只要一变得孤独，就能产生和别人不同的想法”。另外文章中并没有明确提到“孤独时间的长短”与“是否是孤独者”与伟大作品产生之间的关系，所以选项3“如果不是孤独的人，就不能对伟大的作品产生共鸣。”和选项4“只要孤独的时间多，就能够产生伟大的作品。”也可以排除。选项2“如果没有孤独的状态，就不会产生伟大的作品。”为本题正确答案。

(67) 正解：2 解析：问题是：作者想表达的是什么？全文最后一句作者说到「孤独は創造の源泉であり、夢中になれる悦ばしい時間の素地である。」，意为“孤独是创造的源泉，是让我们能够心无旁骛享受美好时光的基础”。所以选项2“孤独是产生创造力的宝贵机会。”符合。选项1“要想知道如何利用创造性的时间，就应该孤独”。与文章在第三段当中说到的“独处让人知道富有创造力的时间的使用方法”逻辑关系不符。选项3“孤独让我们知道与人联系的好处”。作者不仅没有在本篇文章里阐述这样的观点，甚至提出了“为了达到忘我的境界需要完全切断与人的联系”这样的观点。选项4“应该消除对孤独的负面印象，认识到它与自由的不同之处”。前半句文章最后一段倒是提到过，但是后半句的观点，作者在文章中并未提到。

問題 13

(68) 正解：4 解析：题目是：ロン想要参加巡游市内建筑“江戸时代的建筑”，ロン必须要留意的事是哪一项？

选项1 活动当天必须自己直接去参观地。C 巡游市内建筑“江戸时代的建筑”的「見学先」参观地是旧杉下宅邸、旧前岩宅邸等，「日時」日期与时间是9月1日9:30在历史博物馆集合。也就是集合后一起前往参观地，故排除。

选项2 也想听特别展解说的话，需要在活动当天之前联系。「その他」“其他”提到14:00开始，将进行本馆特别展“江戸末期的建筑”的解说，想参加的人请当天申请。故选项2排除。

选项3 因为按顺序受理，所以必须尽早申请。关于C的「申込方法」“申请方法”提到如果申请超出定员的话由抽签决定。故选项3排除。

选项4 要是决定参加了的话，需要在活动当天的一星期之前支付好参加费用。关于C的「受講料・参加費」听课费/参加费，说到「開催日の1週間前までにお支払いください」“请在活动当天的一星期之前完成支付”。因此，选项4是ロン必须要留意的事。

(69) 正解：1 解析：题目是：アグネス想要再次申请7月份的特别讲座“白船山遗迹发掘的历史”。要如何申请7月27日的讲座呢？还有就是，如果申请成功，应该如何支付费用呢？

题目提出了2个问题，一个是“再次申请的步骤”，一个是“费用的支付”，这两个问题刚好对应着文章后半部分的「申し込み方法」「受講料・参加費」。特别讲座“白船山遗迹发掘的历史”是类别D，当中关于「締切」说的是开讲前三日截止，如果是想要参加27日的讲座，那么必须在24日前提交申请，所以可以排除选项3和选项4。由于特别讲座“白船山遗迹发掘的历史”一共有两场，但是アグネス只想参加27日的那场，所以アグネス只需当天在会场支付一场的听讲费，也就是1,000日元即可。所以正确答案为选项1。

听力原文

問題 1

1番：花屋で、女の人と店員が話しています。女の方は、これから何をしますか。

女： ああ、すみません。この赤い花をつけてる植物、先日こちらで同じのを購入したんですけど、花がつかなくなってしまってます。

店員：そうですか。これは夏まではずっと花を楽しめるんですけどね。

女： 一回り大きいのはちに植え替えてみたんですけど。

店員：植え替えはおすすめてるんですが、花を咲かせるのには、ひりょうもたっぷり与えないといけません。

女： ああ、買ってからまだ一度もやってないです。どんなのがいいかわからなくて。

店員：花にもよりますが、液体タイプは水やりで流れてしまってます、効き目が長続きしない場合もありますよ。粒状のもののほうが、少しずつ溶けだして、ゆっくり効くので、おすすめです。試してみてください。

女： はい。水はたっぷりやったほうがいいんですか。

店員：水は土の表面が乾いたらやる程度でいいですよ。あと、日当たりのいい場所に置いてください。

女： はい。ベランダの明るいところに置いています。

店員：だったら、それは大丈夫ですね。

女： はい。ありがとうございました。 女の方はこれから何をしますか。

2番：会社で、女の人と男の人が話しています。男の方は、この後すぐ、何をしなければなりませんか。

女： 田中さん、きのうお願いしたキャビネットの整理のことなんですけど。

男：あっ。中にあった書類はきのう確認して、保管の期限を過ぎているものを処分しました。ご報告が遅れてすみません。判断に迷うものが少しあったので、それは処分しないで残しておきました。

女：そう。わかりました。じゃあ、それ、この後確認するから、持ってきてもらえますか。

男：はい。

女：そういえば、古いノートパソコンがあったでしょう。どうしましたか。

男：あっ。それお聞きしたかったんです。パソコンの処分って、決まったやりかたがあるんですよね。マニュアルって、あるんですか。

女：うーん。パソコンの処分は総務課が担当だから、連絡して教えてもらってください。総務課は、今日は海外からの視察団の対応でてんこまいだろうから、別の日にでも。

男：わかりました。ありがとうございます。男の人は、この後すぐ、何をしなければなりませんか。

3 番：大学で、女の学生と男の学生が話しています。男の学生は大学祭の準備として、明日、まず何をしなければなりませんか。

女：あっ、木村君。探してたの。

男：あ、どうしたの。

女：あした、サークルのミーティングで、大学祭でやること、話し合うよね。私が司会をすることになってたんだけど。どうしても大学に来られなくなっちゃって。木村君、代わってもらえない？

男：ああ。いいよ。

女：よかった。ありがとう。今年の大学祭では、クッキー作って販売しようって、先週決めたじゃない。あしたは当日の役割分担について話し合っほしいの。

男：わかった。

女：決まった役割分担はミーティングの後で一覧表にしといてもらえると助かる。それ見てスケジュール表を作るから。あと、もう一つ、大学祭にお店を出す申請の受付があしたの2時からなんだけど、出してきてもらってもいい？

男：いいよ。ちょうどミーティングが終わる頃だしね。

女：ありがとう。申請書はこれ、もう書いてあるから、お願いね。男の学生は大学祭の準備として、あした、まず何をしなければなりませんか。

4 番：会社で男の人と女の人が話しています。女の人はこの後、まず、何をしますか。

男：斎藤さん、今気づいたんだけど、このちらしの原稿、三千円の商品のところ、ゼロが一つ足りないよ。もう印刷業者に送ったんだよね。

女：えっ？

男：すぐに電話して訂正してもらえる？

女：ああ、それが実は出来上がったものがつい先ほど届いたんです。印刷業者に注文を出したのはおとといで。申し訳ございません、何度も確認したつもりだったんですが。

男：そうか。まあ、今言ってもしょうがないね。ううん。これからちらしをもう一度発注するわけにもいかないしね。こうなったら、アナログなやり方だけど、その部分だけ修正のシールを貼ろう。私が今からシールを作るから。

女：すみません。

男：あっ、今日はアルバイトの人が来てるから、手伝ってもらおう。事情を話して、頼んどいて。

女：はい。

男：斎藤さんはひまわり社とのアポが入ってるでしょう。戻ってから一緒にやってください。

女：はい。わかりました。女の人はこの後、まず、何をしますか。

5 番：女の人と男の人が話しています。女の方は家で使用しているヒーターについて、まず、何をしますか。

女：山田君、すすめてもらって買ったヒーター、きのう突然スイッチ入れても動かなくなっちゃったんだ。

男：えっ。去年買ったばかりだよ。僕は三年ぐらい使ってるけど順調だよ。

女：そうなんだ。あれ、小型なのに、あったかい空気がすぐに出てきて、すごくいいって思ってたのになあ。

男：うーん。空気を取り込むフィルターがついてるじゃない。あれにほこりが詰まったりすると、安全装置が働いて、停止しちゃうことがあるけど。

女：へえ。

男：結構頻繁に手入れしないとイケないんだよ。一度やってみたら。もしかして、タイマーで止まるように設定したりはしてないよね。

女：タイマーは使ってないから。

男：そう。じゃ大丈夫だね。ヒーターが壁やものに近すぎても、熱を持っちゃって、自動的に止まるよ。それはしばらくつけてたあとのことだけど。電源プラグはコンセントに根元まで差し込んであるよね。

女：それは確認した。じゃあ、今日帰ってからさっそくやってみる。女の人は家で使用しているヒーターについて、まず、何をしますか。

6番：大学の日本語のクラスで先生が話しています。学生は今週中に何をしなければなりませんか。

男：今学期のプロジェクトについて説明します。来月大学の近くの桜商店街に、グループに分かれて取材に行ってもらいます。古くからあるお店も多いので、店の話を聞くことで、この地域への理解も深まると思います。ええ、グループ分けと担当するお店の割り振りを、このあと発表しますので、店を一度訪ねて取材をする日時を決めてきてください。来週の月曜日に報告してもらいます。取材のテーマは、店の歴史、働く人の苦勞など、いろいろ考えられると思います。どんな質問をするのか、来週の授業で話し合ひましょう。取材した内容は最後の授業で発表してもらいます。学生は今週中に何をしなければなりませんか。

問題 2

1番：会社で女のひとと男のひとが話しています。男のひとはどうして今副業をしていませんか。男のひとです。

女：この間、副業で何か事業を始めたって言ってたけど、どうなった？

男：いや、多少忙しくなってもやりたいと思ってるんだけど。やっぱりすぐには難しいね。社内に副業で結構稼いでる人がいるって聞いたから、いいなあって思ったんだけど。

女：そっか。副業禁止の会社も多いみたいだよ。せつかくうちの会社は認められてるのにね。私は本業でいっぱいいっぱいでも無理だけど。それでも身近に成功している人がいたら、やってみたくなっちゃうよね。まあ、元手がないから私はあきらめてるけど。

男：資金が足りなければ、銀行から借りればいいんだよ。ちゃんと企画書を作ってね。問題は企画書の中身だよ。銀行を説得できるようなもの、何かないかなあ。

女：えっ、何だ。アイデアがあったわけじゃないんだ。

男：まあね。でも、副業って、人脈が増えたり、視野も広がったりして、きっと本業にもプラスになると思うから。リスクは承知で一度挑戦したいと思ってるんだ。

女：うーん。男のひとはどうして今副業をしていませんか。

2番：農業組合の女のひとと男のひとが話しています。二人はみかんの販売についてどんな提案をすることにしましたか。

女：今年のみかん、天候不順のせいで大きさにばらつきが多かったですね。規格外で市場に出せないものが多いって、農家のみなさん嘆いてました。

男：そうだね。訳あり商品として価格を下げれば売れないこともないけど。

女：毎年、自家製ジャムにして、地域の物産コーナーで販売している方がいますけど。あれ、今年は組合全体でやってみますか。

男：うん。確かにこれまでも野菜の加工販売は組合としてやってるから、みかんジャムもやろうと思えばできるだろうね。ただ、そんなに需要があるかなあ。

女：でしたら、ジュースやゼリーも作って、商品の幅を広げますか。

男：ああ。二三年前に、ジュースの加工会社からみかんを買い取りたいという話があったよね。あのときは量の問題で契約できなかったけど、今年の状況なら、うまく成立するんじゃないかな。

女：そうですね。確実に販売できるなら、来年以降も、通常サイズのものも含めて加工用に回すことも考えられますし。一度組合の会議で、農家のみなさんに提案してみましょう。あとは、牛や豚の飼料にするっていう活用方法も聞いたことがあります。肉がおいしくなるそうです。

男：畜産農家が多い地域だったら、そういう手もあるけど、今から販売先を探すのはね。

二人はみかんの販売についてどんな提案をすることにしましたか。

3番：男のひとと女のひとが車の新しいタイプのタイヤについて話しています。男のひとはこのタイヤのどんな点がまだ問題だと言っていますか。

男：車のタイヤ、まったく新しいタイプのものが開発されてるらしいね。タイヤって、今はゴムの中に空気を入れるタイプしかないけど。将来はパンクしない、空気なしタイヤになるだろうって。

女：ああ。それ、テレビでちょっと見たことある。空気の代わりに、弾力のある部品でゴムの部分を支えてるやつでしょう。空気を使わなければ、確かにパンクすることもないもんね。

男：うん。パンクの心配がなくなると、スペアタイヤを乗せる必要もなくなるから。その分、軽くなって、燃料の効率もよくなって、いいよね。タイヤ自体の重さは特に軽いわけじゃなさそうだけどね。

女：実用化はまだなんだよね。

男：うん。まだこれからみたいだね。以前はタイヤの強度が課題だったらしいけど、ずいぶん改善されたんだって。ただ、空気タイヤに比べると、揺れや道のがたがたを感じやすいみたいで。

女：そっか。乗り心地が悪いのはちょっとね。

男：うん。それが改善されたら、値段がちょっとぐらい高くても、買ってもいいかな。パンクしないっていうのはやっぱり魅力的だし。

男の人はこのタイヤのどんな点がまだ問題だと言っていますか。

4 番：大学で女の学生と男の学生が話しています。男の学生は何をするべきだったと言っていますか。

女：先週、ゼミの発表だったんでしょう。どうだった？

男：それが全然うまくいかなかったんだ。頑張ったわりには反応も薄くて。

女：そっか。

男：うん。何が悪かったのかいろいろ考えたんだけど。何か調べるときは、ただひたすら資料を集めるんじゃなくて、主張したいことを裏付けるためのデータがないか探すことが大事だったんじゃないかなって。

女：へえ。で、テーマはゲーム業界を選んだんだっけ？

男：うん。僕にはめずらしく、結構気合入れて二か月ぐらい前から資料収集して。構成も一生懸命考えたんだけど。資料の内容が言いたいことに合ってなかったんだろうなあ。

女：そうなんだ。

男：スライドの字が小さすぎたって指摘もあったんだけど、それが根本的な問題だったわけじゃないと思う。

女：次に生かされるといいね。男の学生は何をするべきだったと言っていますか。

5 番：解析：ある町の集まりで議員が話しています。議員は地域の特産品プロジェクトにおいて、何が一番重要だと言っていますか。

女：地元の農産物を使ったお菓子など、特産品を生み出すプロジェクトは、わたくしどもも行政に関わるものの大切な仕事の一つです。具体的には、特産品を考案して、業者のみなさんとともに販売ルートの開拓を行っています。また、専門家の協力を得て、魅力的なパッケージを考えることも行っています。しかし、行政主導では限界があります。地元の産業の担い手のみなさんと、特産品がもたらすメリットを共有してこそ、良い特産品が生まれ、それが地域活性化につながるんです。議員は地域の特産品プロジェクトにおいて、何が一番重要だと言っていますか。

6 番：解析：飲料メーカーの会議で男の人が話しています。男の人は、広告の予算を削減するために、何を提案していますか。

男：ええ。販売中の炭酸飲料の広告ですが、予算削減にあたり、いくつかの変更を検討しました。出演タレントについては、ターゲットである若者の間の知名度を鑑みて、継続が妥当だと判断しましたが。媒体については、テレビからは撤退し、若者が接触しやすいインターネットに絞ることを提案します。注目度を保つために、これまで同様、四か月ごとに撮影しなおすことは必要ですが、それでも現状に比べて、予算が抑えられる見込みです。また、引き続きコンピューター技術を駆使した編集方法を用いることによって、低予算で宣伝効果を維持できると考えています。男の人は、広告の予算を削減するために、何を提案していますか。

問題 3

1 番：大学の先生が授業で話しています。

女：コンピューターが話し言葉を瞬時に他の言語に翻訳してくれる音声翻訳技術が向上し、外国語ができなくても、異なる言語を話す人とのコミュニケーションが可能になってきました。では、こんな時代に外国語を学ぼうという人はいるでしょうか。他の言語を学ぶことはその文化を知ること。ひいては、自分の言葉や文化を捉えなおすきっかけともなります。未知の言語に触れて初めて気づくことも多いでしょう。機械任せにせず、学んだ言葉でコミュニケーションが取れることは、喜びであり、人生を豊かにしてくれるものです。先生は何について話していますか。

- | | |
|----------------|--------------------|
| 1. 音声翻訳技術の可能性 | 2. コミュニケーション力の高め方 |
| 3. 外国語を学ぶことの意味 | 4. 自分の言葉を見直すことの重要性 |

2 番：留守番電話に、自動車の修理会社の人からメッセージが入っています。

男：森田カーズの渡辺です。ご依頼のあったお車のエアコンの修理の件でお電話しました。状態を確認しまして、やはり一部部品を取り替えることになりましたが。あいにく在庫を切らしておりまして、メーカから取り寄せております。ええ、お車の状態も確認させていただきましたが、エンジンやタイヤなどのコンディションは良好でした。先日、あさつての午前中にお引渡しとご案内しましたが、部品が届くまであと数日かかる見込みです。改めてご連絡差し上げます。このメッセージで言いたいことは何ですか。

- | | |
|--------------------|-----------------------|
| 1. 車の修理が完了した。 | 2. 車に修理が必要なところが見つかった。 |
| 3. 車の修理完了が予定より遅れる。 | 4. 部品を交換してもいいか教えてほしい。 |

3 番：テレビで、レポーターが市役所の男の人にインタビューしています。

女：今日は、川田市で移住者への支援を担当している鈴木さんにお話を伺います。川田市に移住してくる人が増えているそうですが。

男：ええ、人口減少の解決策として、十年前から、県外から川田市に移住してくる人を積極的に支援しているんですが。最近は、三十代から四十代の方が、ご家族で移住してくるケースが増えてきています。

女：そうですか。

男：以前は地方移住というと、退職後、田舎でのんびり暮らしたいという人が多かったんですが。今は就業を希望する人が多く、移住後の仕事を見つけられるかどうかが課題となっています。移住してよかったと思っていただくには、経済的に安定した生活が必要ですから。

女：確かにそうですね。

男：市としても、さまざまな面からサポートをしています。川田市のような経済規模の小さいところでは、業種や職種に限りはありますが、積極的に仕事を斡旋しています。飲食店などご自身で起業するケースも少なくないです。そういう方には、地元の生産者や商店街の方を紹介したりすることもあります。

女：へえ、そうなんですか。地元の活性化にも繋がりそうですね。男の人は何について話していますか。

- | | |
|----------------------|---------------------|
| 1. 川田市の人口減少による経済への影響 | 2. 川田市に移住する人のための支援策 |
| 3. 川田市に移住する人の高齢化 | 4. 川田市への移住者に適した仕事 |

4 番：市民講座で講師が話しています。

女：まだ食べられるのに捨てられてしまう食品を食品ロスといいます。流通プロセスや各家庭で大量に発生していて、今大きな問題となっています。食品メーカーやスーパーなども、この問題に真剣に取り組んでいますが、その対策の一つが賞味期間の長期化です。賞味期間が短いために売れ残ったり、廃棄されたりすることを防ごうというのです。メーカーは食品の劣化の元凶となる酸素を排除しようと、食品の製造工程に工夫をしたり、容器を改良したりしています。また、スーパーなどでは、賞味期限間近の商品を格安で販売し、売れ残りが出ないようにしているところも増えています。講師は何について話していますか。

- | | |
|--------------------|-------------------|
| 1. 食品ロスを防ぐための企業の努力 | 2. 賞味期間に対する消費者の意識 |
| 3. 酸素が食品を劣化させる仕組み | 4. 新しい食品容器の開発 |

5 番：講演会で男の人が話しています。

男：山林は自然のまま放置するのではなく、木を適切に伐採したり、保護したり、常時手入れをする必要がありますが、近年林業に従事する人が高齢化しています。林業の仕事は地道で危険も伴うイメージがあるため、後継者が見つからないという現状があり、このままでは衰退していくことが懸念されます。林業のイメージを変え、魅力を広くアピールしていくことが今後の課題でしょう。林業を支える若者を増やし、育成していく必要があります。男の人は何について話していますか。

- | | |
|----------------|-------------------|
| 1. 山林を管理する方法 | 2. 林業における人材確保の必要性 |
| 3. 林業の後継者育成の方法 | 4. 若者にとっての林業の魅力 |

6 番：テレビでアナウンサーが東電機という会社について話しています。

女：電機メーカーの東電機がパソコン事業のすべてを業務提携している西山に移行する方針を打ち出しました。東電機は五年前、パソコンの開発製造で急成長中の西山と業務提携を開始しました。以来、パソコンの製造は西山の工場に委託してきましたが、今回、パソコンの経営戦略は西山のほうが優れていると判断し、製造だけでなく、新製品の企画から販売までのすべてを西山に委ねる方針です。東電機としては今まで弱点だった海外向けパソコンの開発も、西山のノーハウで加速したい考えです。アナウンサーは東電機の何について話していますか。

- | | |
|----------------|-------------------|
| 1. 新製品の販売開始 | 2. 業務提携している会社との合併 |
| 3. パソコン事業の方針転換 | 4. 海外でのパソコンの製造 |

問題 4

1 番：女：ああ、藤田監督の五年ぶりの映画、公開待ち遠しいよね。

1. 早いね。もう見ちゃったの？
2. そうだね。早く見たいね。
3. ええ。見たかったのに、残念。

2 番：男：営業部に新しく入った山田君って能力もさることながら、努力家だよね。

1. うん、優秀だし、本当に頑張ってるよね。
2. うーん、力が足りないのは仕方ないよ。
3. えっ、努力すれば伸びると思うよ。

3 番：男：先生、明日のリーさんの送別会、最後に一言頂戴したいんですが。

1. 2、3分でいいですか。
2. もちろん差し上げますよ。
3. リーさんから挨拶があるんですね。

4 番：女：先輩、去年の消費者アンケート見当たりません。この部屋の棚という棚を探したんですが。

1. ええと、この部屋のほかの棚もちゃんと探して。
2. そう。念のため、隣の部屋も確認してくれる？
3. えっ、棚、見つかんなかったの？

5番：男：昨日のテニスの決勝、見ていて、手に汗握る試合だったね。

1. ああ、安心して見てられたよね。
2. えっ、つまらない試合だった？
3. 本当、ハラハラしたね。

6番：女：黒田さん、この資料、印刷する前に見せてって私言っただじゃないですか。

1. 申し訳ありません。うっかりしました。
2. お見せしなくてもいいんですか。
3. 私はそんなこと言っていないんですが。

7番：女：この前買った新しいソファ、なんか部屋にしっくりこないんだ。

1. うちに帰るの、楽しみだね。
2. 雰囲気に合わないってこと？
3. じゃあ、どうやって部屋に入れるの。

8番：男：新しいサービスの提案書、一緒に案を練ってもらったけど、会議で没になったよ。

1. 採用されたんですね。
2. 何が問題だったんでしょうか。
3. 結果はいつ出るんですか。

9番：男：貸してくれたDVD見たよ。最後の結末には意表を突かれたよ。

1. えっ、最後、驚かなかったの？
2. 予想外の展開だったでしょう。
3. 疲れるほど長い話じゃないと思うけど。

10番：男：出張で泊まったホテル、ネットの口コミを見る限りでは、評判よかったんだけどね。

1. ええ、なんで口コミ見て決めなかったの？
2. へえ、口コミ通りだったんだね。
3. そう。ネットの口コミってあてにならないよね。

11番：男：同窓会で幹事をやらされる羽目になっちゃったよ。

1. 大変だろうけど、いい経験になると思うよ。
2. えっ、引き受けたらよかったのに。
3. あっ、ほかにやってくれる人見つかったんだ。

12番：女：今回の取引先との交渉、森田課長が助けてくれなければ成立しなかったよね。

1. 課長って頼りになるよね。
2. 課長が助けてくれないとはね。
3. 助けてもらったのに、うまくいかなかったね。

13番：女：中野さん、一人で旅行に行くって聞いたけど、行き慣れたところでも用心するに越したことはないよ。

1. 確かに、よく行く場所なら安心ですね。
2. うーん、気を付けたほうがいいですよ。
3. ありがとうございます。油断しないようにします。

問題 5

1番：電話で翻訳会社の人と男の人が話しています。

女：はい、さくら翻訳サービスでございます。

男：あのう、英語で書いた会社案内のチェックをお願いできますか。医療機器の会社なんですけど。すこし急いので、一週間ぐらいで仕上げてもらいたいんです。

女：はい。

男：それと、納品後に確認したいことが出てくるかもしれないので、チェックを何回か頼めるとありがたいです。

女：承知しました。再チェックの可能性があるということですね。ええ、四つのプランがあるんですが。一番ご利用が多いのは基本チェックプランです。五日以内に納品で料金も一番安いんです。実際の料金は原稿の長さによって決まります。再チェックは一回のみ無料でできますが、それ以上になると、追加料金が発生します。

男：ああ。

女：お急ぎなら、スピードプランというのがあります。原稿の長さが 3000 語以内の場合しかお申し込みいただけないんですが、申し込みの翌日に納品可能です。再チェックはこちらも一回のみ無料です。

男：3000 語か。長さは大丈夫だな。うーん、再チェックは一回じゃ終わらないだろうな。あと二つのプランはどういうものですか。

女：はい、安心プランというのは追加料金なしで何度でも再チェックができるプランです。その分、料金が高めですが、再チェックを三回以上するなら、基本チェックプランより、お得ですよ。納品は五日以内です。

男：そうですか。

女：それから、専門チェックプラン、これは内容に合わせて、外部の専門家と連携してチェックをするプランです。納品まで約二週間かかるんですが、再チェックの依頼も何度でもできます。専門家と連携する分、料金がすこし高くなりますが。

男：そうですか。専門用語の確認とかはこっちでもできるから。外部の専門家にまで頼まなくてもいいかな。ええと、納品は翌日じゃなくてもいいんで、追加料金が発生しないっていうさっきのプランでお願いします。質問：男の人はどのプランに申し込みますか。

- | | | | |
|--------------|------------|----------|--------------|
| 1. 基本チェックプラン | 2. スピードプラン | 3. 安心プラン | 4. 専門チェックプラン |
|--------------|------------|----------|--------------|

2 番：パン屋で店長と店員二人が話しています。

店長：最近、車いすに乗ったお客さんが増えたよね。ちょっと買いものしにくそうに見えたんだけど。どうしたらいいかな。

店員（女）：近くにできた高齢者向けのマンションの方がいらしてるみたいですね。今日も一人いらっしゃったんですけど、他のお客さんがいたからか、店に入らずに帰られたんです。

店員（男）：うちの店、それほど広くないですから。車いすだと商品にぶつかりそうになって気を遣われるみたいですね。

店長：うーん。

店員（男）：店内のレイアウトをすこし変えるのはどうですか。棚のほかに中央の大きなテーブルにもパンを並べてますよね。あれを小さくすれば通路を広く取れませんか。

店長：ああ、そうだね。前に使ってたもう少し小さいのがまだ倉庫にあるから。

店員（女）：それより、店の中で買い物しなくてもいいようにしたほうがいいんじゃないですか。

店長：というと？

店員（女）：外にワゴンを出して、人気のパンを売るとか。

店員（男）：でも、みなさん店の中に入っているんなパン見たいんじゃないかと思いますけど。あつ、レジのカウンター、車いすの方にとってはずこし高いのでお金を払うとき、不便そうですね。カウンターの高さを低くするのはどうですか。

店長：うーん、工事が必要になるから、すぐには難しいけど。

店員（女）：あとは、ホームページから注文できるようにして、商品を配達するのもいいんじゃないですか。

店長：そうだね。配達したり外で売ったりすると、スタッフを増やす必要が出てくるよね。すぐにできることっていうと、さっきの案かな。早速やってみよう。質問：この店ではどうすることにしましたか。

- | | |
|-------------------------|-------------------|
| 1. パンを並べるテーブルを小さいものに変える | 2. 店の前でパンを売る |
| 3. 会計のカウンターを低くする | 4. インターネットで注文を受ける |

3 番：会社の研修で講師が話しています。

講師：ええ、商品の開発に当たってはチームを組んで仕事をするのがよくありますが。成果を出すチームには四つのタイプの人がバランスよく配置されているものです。まず、タイプ 1 は新しいアイデアを次から次へと出すタイプ。ええ、タイプ 2 は出されたアイデアを商品の形にしていく実践力のある人。それから、タイプ 3 はデータ収集や資料作成など、決められたことを着実に正確にやり遂げる人。そして最後のタイプ 4 はムードメーカー。メンバーの間のコミュニケーションを円滑にして雰囲気をよくする人です。一人の人が複数のタイプを兼ねていてもいいですし、チームが変われば、役割が交替することもありますよ。

女：なるほど、今回の開発チーム、あと一人メンバーを選ばないといけないけど、どんなタイプの人がいいと思う？

男：アイデアマンはすでにいるからね。アイデアを具体的な商品にしていける人が必要だよ。

女：うーん、それは今のメンバーでもできるんじゃない。それより、息詰まったときに関係が悪くなったりしないように、みんなの間をつないで士気をあげてくれる人が必要だと思う。

男：それにぴったりの人はここにいるじゃない。

女：えっ？私のこと？私は決まったことをコツコツやるタイプだと思ってるんだけど。

質問 1 男の人は今回のチームにどのタイプの人が必要だと言っていますか。

質問 2 女の人は今回のチームにどのタイプの人が必要だと言っていますか。